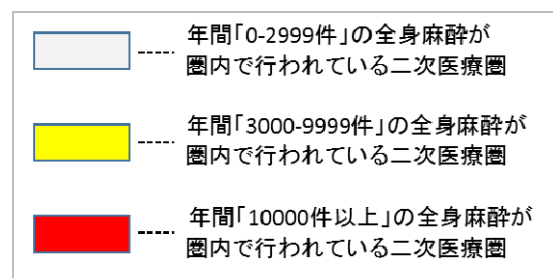
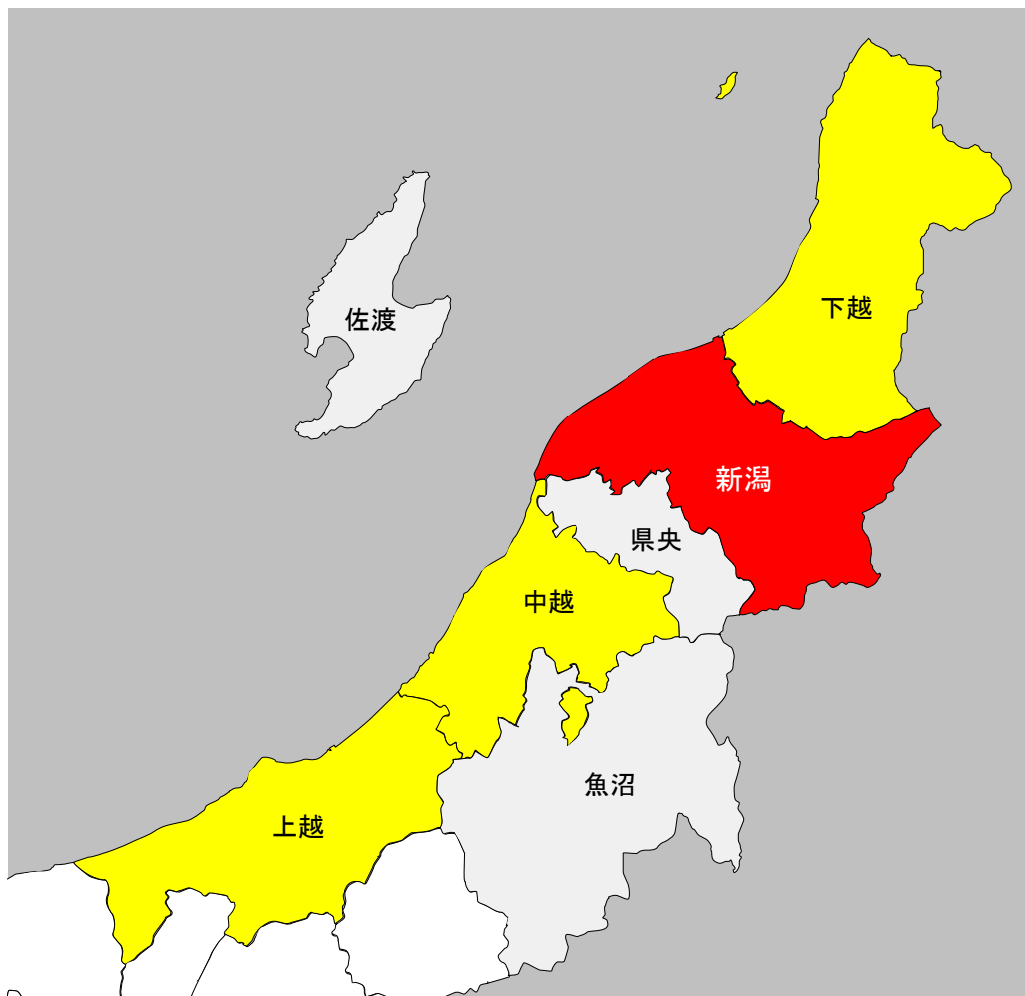


15. 新潟県



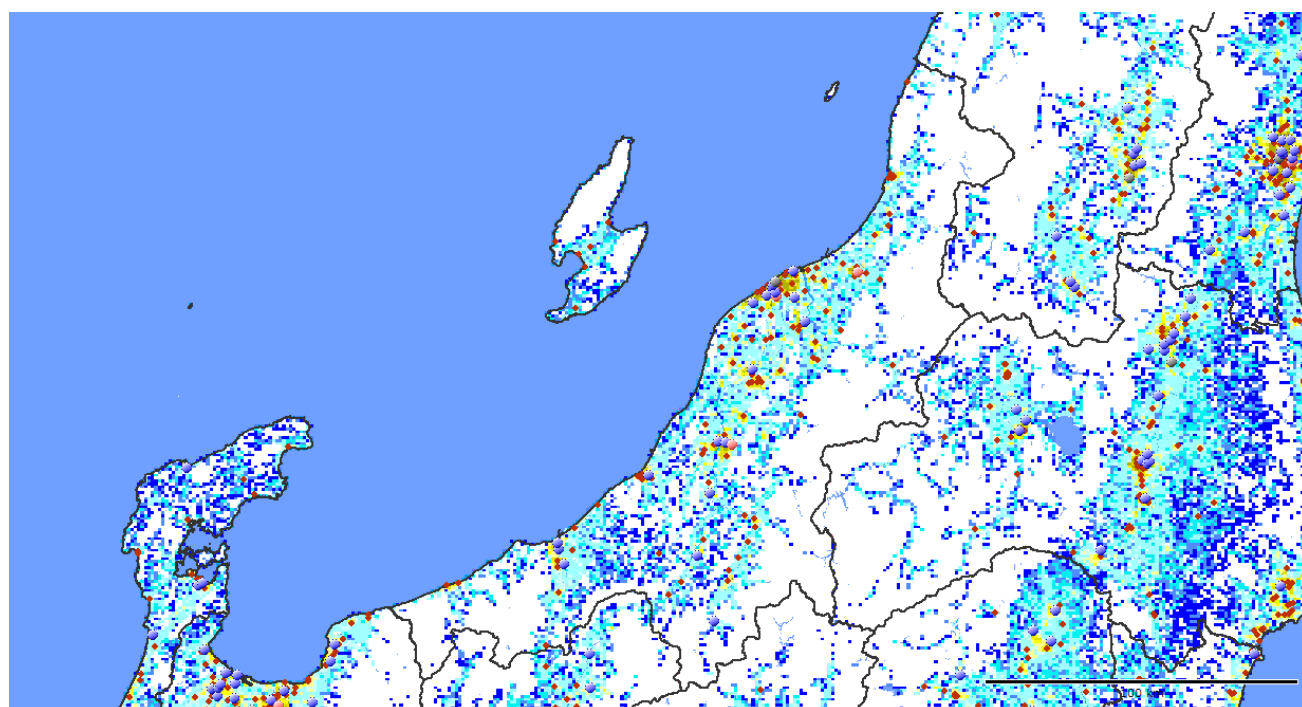
15. 新潟県

目次

新潟県.....	15 - 3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料.....	15 - 7
1. 下越医療圏.....	15 - 15
2. 新潟医療圏.....	15 - 19
3. 県央医療圏.....	15 - 23
4. 中越医療圏.....	15 - 27
5. 魚沼医療圏.....	15 - 31
6. 上越医療圏.....	15 - 35
7. 佐渡医療圏.....	15 - 39

15. 新潟県

人口分布¹ (1 km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



¹ 新潟県を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

15. 新潟県

(新潟県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：**新潟県は、総人口約 2297 千人(2015 年推計)、面積 12584 km²、人口密度は 183 人/km²である。

***人口の将来予測：**新潟県の総人口は 2025 年に 2112 千人へと減少し(2015 年比-8%)、2040 年に 1791 千人へと減少する(2025 年比-15%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 363 千人が、2025 年にかけて 427 千人へと増加し(2015 年比+18%)、2040 年には 426 千人とほぼ変わらない(2025 年比±0%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：**新潟県の一人当たり医療費(国保)は 320 千円(偏差値 52)、介護給付費は 291 千円(偏差値 61)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：**新潟県の一人当たり急性期医療密度指数²は 1.03、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.82 で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：**総医師数の偏差値が 44(病院医師数 45、診療所医師数 44)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は 50 と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：**人口当たりの一般病床の偏差値は 52 で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は 47 とやや少ない。

***療養病床の現状：**人口当たりの療養病床の偏差値は 48 と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：**総療法士数は偏差値 46 とやや少なく、回復期病床数は偏差値 46 とやや少ない。

***精神病床の現状：**人口当たりの精神病床の偏差値は 51 で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：**人口当たりの診療所数の偏差値は 47 で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：**新潟県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、34859 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 27200 床(偏差値 63)、高齢者住宅等が 7659 床(偏差値 39)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、29537 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 55)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 61、特別養護老人ホーム 59、介護療養型医療施設 51、有料老人ホーム 42、軽費ホーム 47、グループホーム 46、サ高住 42 である。

***在宅ケアの現状：**在宅療養支援診療所は偏差値 38 と少なく、在宅療養支援病院は偏差値 43 と少ない。介護職員(在宅)の合計は、2938 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 40)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

²その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

【医療と介護の需要予測】

*病床機能報告制度による病床機能別病床数と2025年必要病床数(推計)³

①合計病床数： 病床機能報告制度による2014年の合計病床数は22204床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は18300床であり、その差は-3904床(-18%)である。

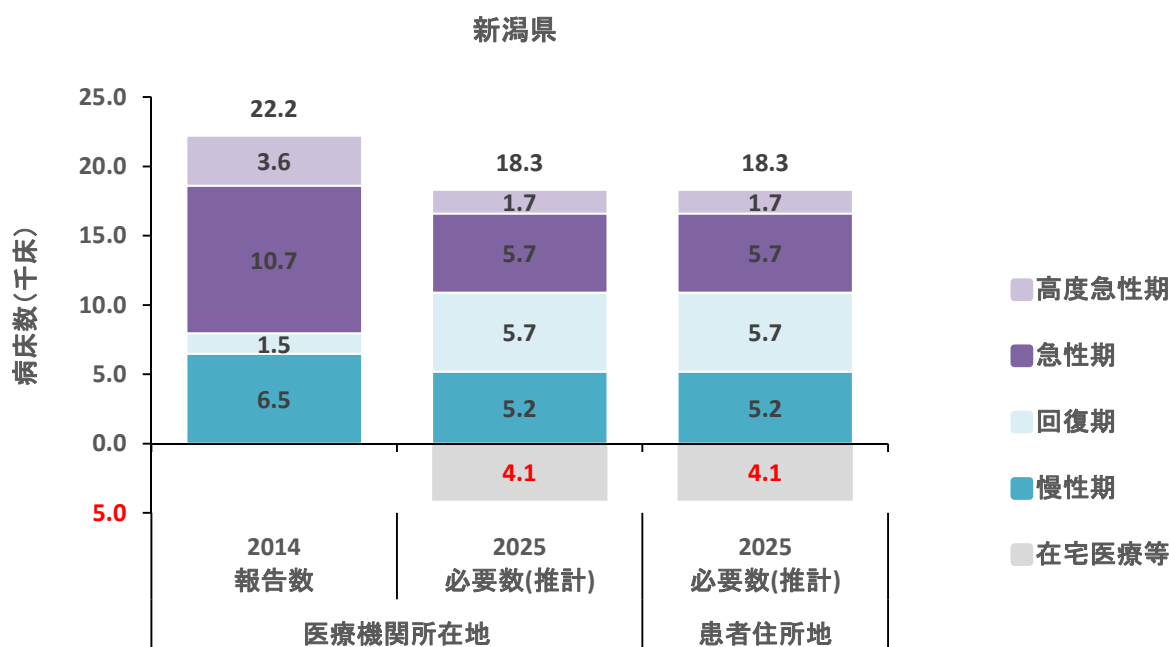
②高度急性期病床数： 高度急性期病床の報告は3587床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は1700床であり、その差は-1887床(-53%)である。

③急性期病床数： 急性期病床の報告は10661床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は5700床であり、その差は-4961床(-47%)である。

④回復期病床数： 回復期病床の報告は1469床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は5700床であり、その差は+4231床(+288%)である。

⑤慢性期病床数： 慢性期病床の報告は6487床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は5200床であり、その差は-1287床(-20%)である。

⑥在宅医療等： 2025年の追加対応患者数(推計)(医療機関所在地)は4100人である。



※二次医療圏別必要病床数(推計)は公表された時点で資料編に追加予定

*介護の2040年の需要予測： 現在の介護充足度指数⁴は+10%であり、介護の充足度は高い。2040年の介護充足度指数は-6%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

³必要病床数(推計)は、都道府県については、医療・介護情報の活用による改革の推進に関する専門調査会第1次報告の推計結果。

医療機関所在地ベース：患者の流出入が現状のまま継続するものとして、一定の仮定を置いて推計。患者住所地ベース：患者の流出入がなく、入院が必要な全ての患者は住所地の二次医療圏の医療機関の病床に入院するものとして、一定の仮定を置いて推計。

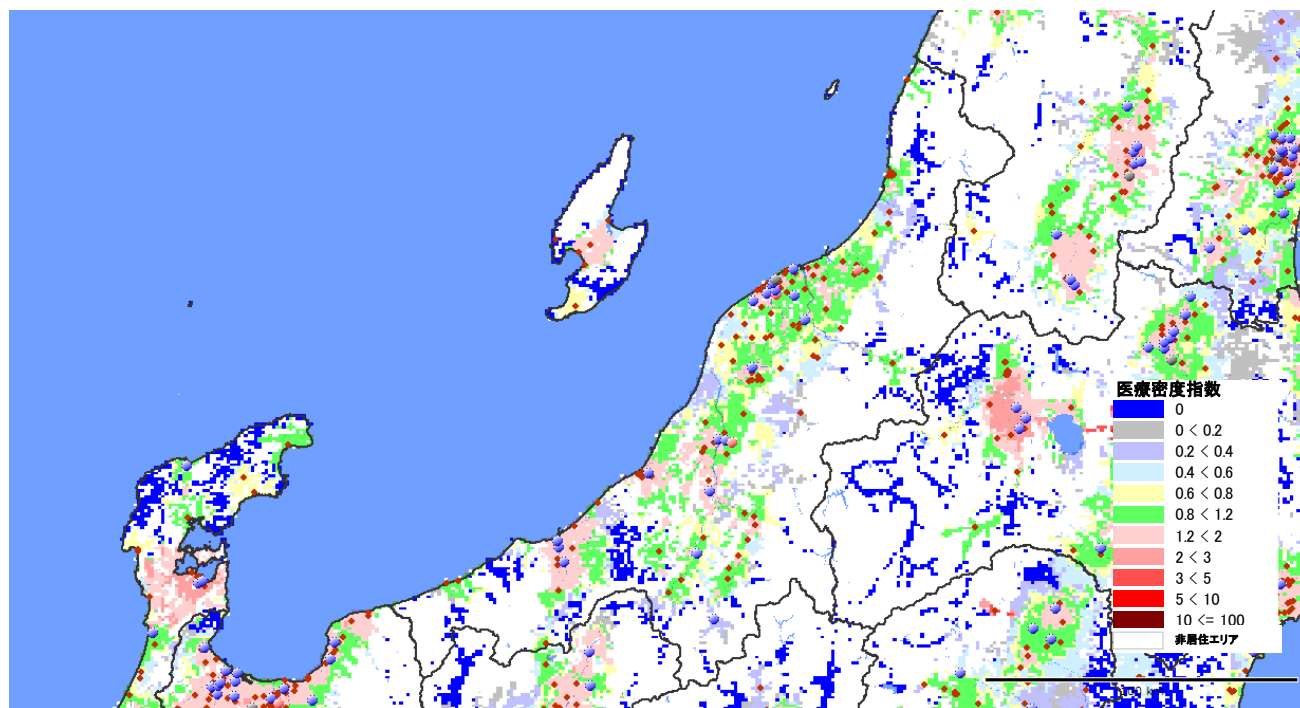
合計病床数には無回答分が含まれているため、合計病床数と各機能別病床数の合計値は合致しない。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

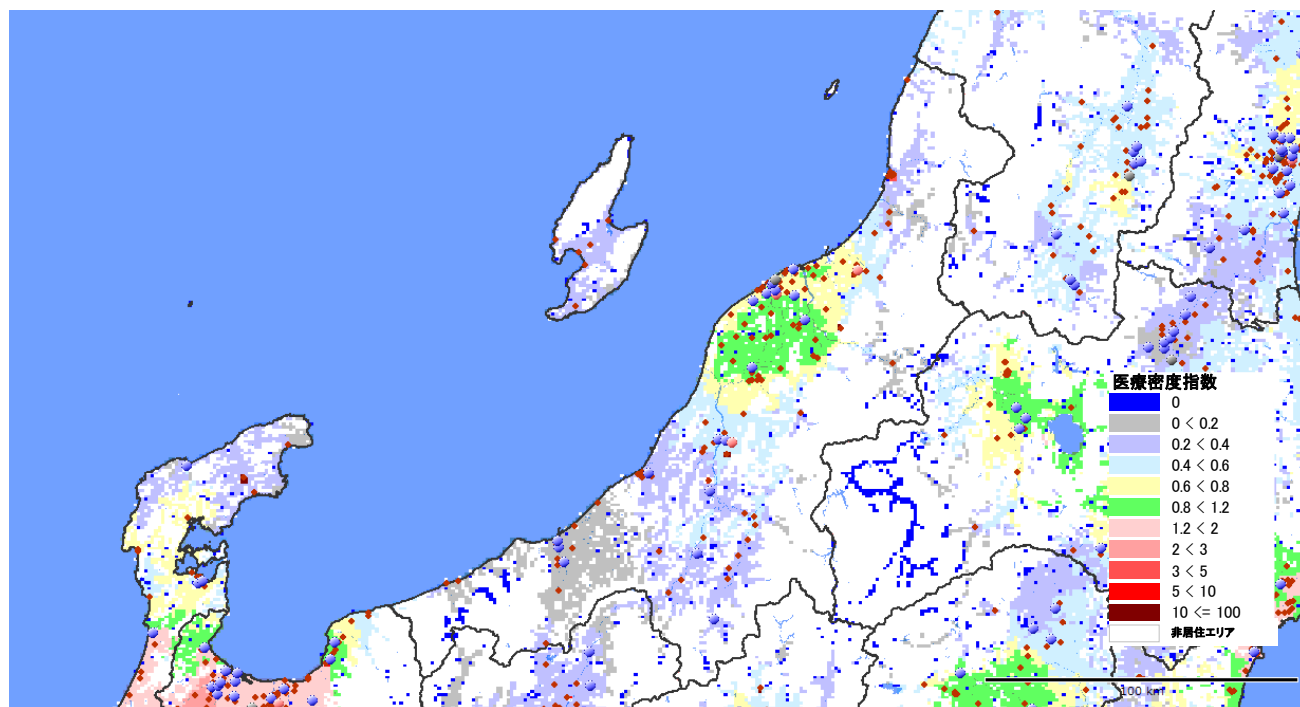
15. 新潟県

2. 医療密度⁵

図表 15-1 急性期医療密度指数マップ



図表 15-2 慢性期医療密度指数マップ



⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料¹

資_図表 15-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率	2025年 総人口 (単位: 千人)	2040年 総人口 (単位: 千人)	2015年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2025年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2040年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2015→ 25年 総人口 増減率	2025→ 40年 総人口 増減率	2015→ 25年 75歳以上 人口 増減率	2025→ 40年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,661		372,903		339.7		27%	120,700	107,439	16,459	21,775	22,232	-5%	-11%	32%	2%
新潟県	2,297	15位	12,584	5位	182.6		30%	2,112	1,791	363	427	426	-8%	-15%	18%	0%
下越	208	9%	2,320	18%	89.9	地方都市型	32%	186	150	36	40	38	-11%	-19%	11%	-5%
新潟	909	40%	2,224	18%	408.6	地方都市型	28%	855	745	128	163	169	-6%	-13%	27%	4%
県央	227	10%	734	6%	309.3	地方都市型	30%	207	172	35	42	41	-9%	-17%	20%	-2%
中越	412	18%	1,482	12%	277.9	地方都市型	30%	379	322	64	75	75	-8%	-15%	17%	0%
魚沼	208	9%	2,804	22%	74.2	地方都市型	33%	186	153	39	42	42	-11%	-18%	8%	0%
上越	276	12%	2,165	17%	127.3	地方都市型	31%	251	210	47	53	50	-9%	-16%	13%	-6%
佐渡	58	3%	855	7%	67.7	過疎地域型	40%	49	37	14	13	11	-16%	-24%	-7%	-15%
出典	<人口、75歳以上人口(2015年、2025年、2040年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月 <面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年															

資_図表 15-2 一人当たり医療密度指数、介護充足度指数

二次医療圏	一人当たり 急性期医療 密度指数	一人当たり 慢性期医療 密度指数	75歳以上介護充足度指数 (%)		
			2015年	2025年	2040年
全国	1.00	1.00	0.0%	-32.3%	-32.8%
新潟県	1.03	0.82	9.8%	-6.2%	-5.9%
下越	0.75	0.98	11.4%	2.6%	6.4%
新潟	1.06	1.01	4.5%	-20.9%	-25.4%
県央	0.85	0.71	-0.3%	-19.8%	-17.6%
中越	1.12	0.64	3.9%	-12.7%	-12.7%
魚沼	0.96	0.20	3.9%	-4.5%	-3.5%
上越	1.25	0.72	14.2%	3.1%	7.0%
佐渡	0.76	1.95	-0.5%	4.6%	21.0%
出典	<一人当たり急性期医療密度指数><一人当たり慢性期医療密度指数>その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。 <75歳以上介護充足度指数>高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。				

¹日医総研 WP no.323 「地域の医療提供体制の現状と将来・都道府県別・二次医療圏別データ集(2014年度版)を更新。ウェルネス・二次医療圏データベースシステム使用。

15. 新潟県

資_図表 15-3 医療費、介護給付費²

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	310	(42)	250	(37)
新潟県	320	52	291	61
下越	333	56	276	57
新潟	334	56	289	60
県央	312	51	267	55
中越	334	56	282	59
魚沼	278	42	298	63
上越	358	62	326	71
佐渡	321	53	305	65
出典	<一人あたり医療費>平成24年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>平成25年度介護保険事業状況報告(年報) 平成25年度累計(平成25年3月サービス分から平成26年2月サービス分まで)			

資_図表 15-4 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,540		6.7	(4.2)	100,528		79	(19.6)
新潟県	131	1.5%	5.7	48	1,684	1.7%	73	47
下越	17	13%	8.2	53	154	9%	74	47
新潟	50	38%	5.5	47	717	43%	79	50
県央	10	8%	4.4	44	172	10%	76	48
中越	20	15%	4.9	46	312	19%	76	48
魚沼	14	11%	6.7	50	103	6%	50	35
上越	14	11%	5.1	46	187	11%	68	44
佐渡	6	5%	10.4	59	39	2%	67	44
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

²複数医療圏にまたがる広域連合の医療費・介護費については、構成市町村の医療圏毎の75歳以上人口比で案分した上で、二次医療圏単位で集計している。

資_図表 15-5 診療所数（全体、無床、有床）

二次医療圏	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床				有床			
					診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	100,528		79	(19.6)	91,279		72	(19.0)	9,249		7.3	(7.0)
新潟県	1,684	1.7%	73	47	1,611	1.8%	70	49	73	0.8%	3.2	44
下越	154	9%	74	47	146	9%	70	49	8	11%	3.8	45
新潟	717	43%	79	50	689	43%	76	52	28	38%	3.1	44
県央	172	10%	76	48	160	10%	71	49	12	16%	5.3	47
中越	312	19%	76	48	303	19%	74	51	9	12%	2.2	43
魚沼	103	6%	50	35	98	6%	47	37	5	7%	2.4	43
上越	187	11%	68	44	176	11%	64	46	11	15%	4.0	45
佐渡	39	2%	67	44	39	2%	67	48	0	0%	0	40
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

資_図表 15-6 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院 総病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所				病院+			
					診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,573,772		1,243	(510)	121,342		96	(111)	1,695,114		1,338	(576)
新潟県	29,169	1.9%	1,270	51	850	0.7%	37	45	30,019	1.8%	1,307	49
下越	2,663	9%	1,277	51	80	9%	38	45	2,743	9%	1,316	50
新潟	12,081	41%	1,330	52	320	38%	35	45	12,401	41%	1,365	50
県央	2,246	8%	990	45	135	16%	60	47	2,381	8%	1,050	45
中越	6,074	21%	1,475	55	94	11%	23	43	6,168	21%	1,498	53
魚沼	2,200	8%	1,057	46	70	8%	34	44	2,270	8%	1,091	46
上越	3,163	11%	1,147	48	151	18%	55	46	3,314	11%	1,202	48
佐渡	742	3%	1,281	51	0	0%	0	41	742	2%	1,281	49
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 15-7 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	療養				精神			
					療養 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	精神 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	897,380		708	(232)	328,195		259	(213)	339,780		268	(219)
新潟県	17,256	1.9%	751	52	5,039	1.5%	219	48	6,758	2.0%	294	51
下越	1,278	7%	613	46	625	12%	300	52	756	11%	363	54
新潟	6,968	40%	767	53	2,497	50%	275	51	2,558	38%	282	51
県央	1,460	8%	644	47	546	11%	241	49	240	4%	106	43
中越	3,614	21%	877	57	839	17%	204	47	1,581	23%	384	55
魚沼	1,227	7%	590	45	343	7%	165	46	630	9%	303	52
上越	2,215	13%	803	54	103	2%	37	40	835	12%	303	52
佐渡	494	3%	853	56	86	2%	149	45	158	2%	273	50
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

15. 新潟県

資_図表 15-8 回復期リハビリ病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	74,508		59	(46)
新潟県	931	1.2%	41	46
下越	48	5%	23	42
新潟	460	49%	51	48
県央	120	13%	53	49
中越	205	22%	50	48
魚沼	0	0%	0	37
上越	98	11%	36	45
佐渡	0	0%	0	37
出典	地方厚生局データを活用した全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会の独自調査 平成27年3月			

資_図表 15-9 全身麻酔件数、分娩件数（年間）

二次医療圏	全身麻酔 件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	分娩件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	2,577,228		2,035	(946)	1,062,024		838	(291)
新潟県	41,160	1.6%	1,792	47	21,372	2.0%	930	53
下越	3,000	7%	1,439	44	1,944	9%	932	53
新潟	19,944	48%	2,195	52	7,944	37%	874	51
県央	2,988	7%	1,317	42	1,224	6%	540	40
中越	8,712	21%	2,115	51	3,720	17%	903	52
魚沼	2,148	5%	1,032	39	3,660	17%	1,759	82
上越	4,104	10%	1,489	44	2,592	12%	940	53
佐渡	264	1%	456	33	288	1%	497	38
出典	平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

資_図表 15-10 医師数（総数、病院医師数、診療所医師数）

二次医療圏	総医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	328,427		259	(89)	206,659		163	(65)	121,769		96	(30)
新潟県	4,748	1.4%	207	44	2,980	1.4%	130	45	1,768	1.5%	77	44
下越	384	8%	184	41	223	7%	107	41	160	9%	77	44
新潟	2,333	49%	257	50	1,499	50%	165	50	835	47%	92	49
県央	336	7%	148	37	165	6%	73	36	172	10%	76	43
中越	827	17%	201	43	548	18%	133	45	279	16%	68	41
魚沼	282	6%	135	36	165	6%	79	37	116	7%	56	37
上越	477	10%	173	40	302	10%	110	42	174	10%	63	39
佐渡	109	2%	188	42	78	3%	134	46	31	2%	54	36
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

資_図表 15-11 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

二次医療圏	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,070,056		845	(286)	889,314		702	(241)	180,742		143	(74)
新潟県	19,567	1.8%	852	50	16,167	1.8%	704	50	3,400	1.9%	148	51
下越	1,718	9%	824	49	1,344	8%	645	48	374	11%	179	55
新潟	8,302	42%	914	52	6,904	43%	760	52	1,398	41%	154	52
県央	1,562	8%	689	45	1,137	7%	501	42	425	12%	187	56
中越	3,884	20%	943	53	3,387	21%	822	55	497	15%	121	47
魚沼	1,389	7%	667	44	1,117	7%	537	43	272	8%	131	48
上越	2,258	12%	819	49	1,865	12%	677	49	393	12%	142	50
佐渡	453	2%	783	48	412	3%	711	50	41	1%	71	40
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

資_図表 15-12 総療法士数と薬剤師数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	111,708		88	(49)	280,052		221	(94)
新潟県	1,569	1.4%	68	46	4,105	1.5%	179	46
下越	132	8%	63	45	311	8%	149	42
新潟	790	50%	87	50	2,013	49%	222	50
県央	97	6%	43	41	344	8%	152	43
中越	308	20%	75	47	615	15%	149	42
魚沼	83	5%	40	40	273	7%	131	40
上越	136	9%	49	42	467	11%	169	45
佐渡	22	1%	38	40	82	2%	142	42
出典	平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成24年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成24年12月			

資_図表 15-13 在宅医療施設数（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院）

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,364		0.9	(0.5)	1,027		0.1	(0.1)
新潟県	126	0.9%	0.3	38	8	0.8%	0.0	43
下越	4	3%	0.1	33	1	13%	0.0	44
新潟	46	37%	0.4	39	5	63%	0.0	46
県央	6	5%	0.2	35	0	0%	0	39
中越	25	20%	0.4	39	0	0%	0	39
魚沼	12	10%	0.3	38	1	13%	0.0	44
上越	32	25%	0.7	46	1	13%	0.0	43
佐渡	1	1%	0.1	32	0	0%	0	39
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成26年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成26年11月			

15. 新潟県

資_図表 15-14 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護保険施設定員 (病床)数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者住宅 定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
新潟県	34,859	2.2%	96	50	27,200	2.8%	75	63	7,659	1.3%	21	39
下越	3,588	10%	100	53	2,889	11%	80	67	699	9%	19	38
新潟	12,253	35%	95	50	9,920	36%	77	64	2,333	30%	18	37
県央	3,125	9%	90	46	2,551	9%	73	61	574	7%	16	36
中越	6,135	18%	96	50	4,290	16%	67	56	1,845	24%	29	44
魚沼	3,507	10%	90	47	2,853	10%	73	61	654	9%	17	36
上越	5,019	14%	108	58	3,607	13%	78	65	1,412	18%	30	45
佐渡	1,232	4%	88	46	1,090	4%	78	65	142	2%	10	31
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資_図表 15-15 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養病床数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
新潟県	10,228	2.9%	28	61	15,319	2.8%	42	59	1,653	2.4%	4.6	51
下越	1,105	11%	31	66	1,469	10%	41	58	315	19%	8.8	61
新潟	3,998	39%	31	66	5,319	35%	41	58	603	36%	4.7	51
県央	982	10%	28	61	1,328	9%	38	55	241	15%	6.9	56
中越	1,448	14%	23	52	2,446	16%	38	55	396	24%	6.2	55
魚沼	903	9%	23	53	1,852	12%	48	65	98	6%	2.5	46
上越	1,392	14%	30	64	2,215	14%	48	65	0	0%	0	40
佐渡	400	4%	29	62	690	5%	49	66	0	0%	0	40
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 15-16 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	軽費ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
新潟県	1,777	0.8%	4.9	42	234	1.1%	0.6	47	3,296	1.8%	9.1	46
下越	80	5%	2.2	40	80	34%	2.2	55	411	12%	11.4	50
新潟	564	32%	4.4	42	24	10%	0.2	44	837	25%	6.5	41
県央	147	8%	4.2	42	0	0%	0	43	270	8%	7.8	44
中越	635	36%	9.9	47	0	0%	0	43	664	20%	10.4	48
魚沼	40	2%	1.0	38	80	34%	2.1	54	385	12%	9.9	47
上越	311	18%	6.7	44	50	21%	1.1	49	639	19%	13.7	54
佐渡	0	0%	0	37	0	0%	0	43	90	3%	6.4	41
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 15-17 サービス付き高齢者専用賃貸住宅（サ高住）定員数

二次医療圏	サ高住（全施設）				サ高住（特定施設）				サ高住（非特定施設）			
	サ高住 （全施設）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 （特定 施設）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 （非特定 施設）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	189,837		11.5	(6.2)	9,386		0.6	(1.2)	180,451		11.0	(5.9)
新潟県	2,352	1.2%	6.5	42	104	1.1%	0.3	48	2,248	1.2%	6.2	42
下越	128	5%	3.6	37	0	0%	0	45	128	6%	3.6	37
新潟	908	39%	7.1	43	54	52%	0.4	49	854	38%	6.6	43
県央	157	7%	4.5	39	0	0%	0	45	157	7%	4.5	39
中越	546	23%	8.5	45	30	29%	0.5	49	516	23%	8.1	45
魚沼	149	6%	3.8	38	20	19%	0.5	50	129	6%	3.3	37
上越	412	18%	8.9	46	0	0%	0	45	412	18%	8.9	46
佐渡	52	2%	3.7	37	0	0%	0	45	52	2%	3.7	38
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 15-18 介護サービス従事看護師数（介護施設、訪問看護）

二次医療圏	介護サービス従事看護師数				看護師数（施設）				看護師数（訪問）			
	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 （施設）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 （訪問）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	153,515		9.3	(2.5)	116,114		7.1	(2.3)	37,402		2.3	(0.8)
新潟県	3,166	2.1%	8.7	48	2,615	2.3%	7.2	51	552	1.5%	1.5	41
下越	341	11%	9.5	51	312	12%	8.7	57	30	5%	0.8	32
新潟	1,208	38%	9.4	50	952	36%	7.4	52	256	46%	2.0	47
県央	321	10%	9.2	50	259	10%	7.4	52	61	11%	1.8	44
中越	573	18%	8.9	48	463	18%	7.2	51	109	20%	1.7	43
魚沼	280	9%	7.2	42	234	9%	6.0	45	47	8%	1.2	37
上越	362	11%	7.8	44	319	12%	6.9	49	43	8%	0.9	33
佐渡	82	3%	5.9	36	76	3%	5.4	43	6	1%	0.4	27
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 15-19 介護サービス従事介護職員数（介護施設等、在宅介護）

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数（介護施設等）				介護職員数（在宅）			
	介護サー ビス従事 介護職員 数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 （介護施設 等）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 （在宅）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,449,644		88	(15.7)	1,230,764		75	(14.6)	218,879		13.3	(5.4)
新潟県	32,475	2.2%	90	51	29,537	2.4%	81	55	2,938	1.3%	8.1	40
下越	3,129	10%	87	49	2,913	10%	81	54	216	7%	6.0	37
新潟	11,637	36%	91	52	10,415	35%	81	54	1,223	42%	9.5	43
県央	3,038	9%	87	49	2,774	9%	80	53	265	9%	7.6	39
中越	5,411	17%	84	48	4,965	17%	78	52	445	15%	7.0	38
魚沼	3,370	10%	87	49	3,144	11%	81	54	226	8%	5.8	36
上越	4,773	15%	103	59	4,349	15%	93	63	425	14%	9.1	42
佐渡	1,116	3%	80	45	977	3%	70	47	139	5%	9.9	44
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

15. 新潟県

資_図表 15-20 在宅医療・介護サービス利用者数（月間）

二次医療圏	在宅医療				訪問看護				訪問介護			
	利用者数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	利用者数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	利用者数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	733,366		45	(24)	349,081		21	(9)	1,423,393		86	(30)
新潟県	9,925	1.4%	27	43	6,173	1.8%	17	45	20,612	1.4%	57	40
下越	825	8%	23	41	420	7%	12	40	1,562	8%	43	36
新潟	3,260	33%	25	42	2,745	44%	21	50	7,624	37%	59	41
県央	603	6%	17	39	450	7%	13	41	1,582	8%	45	37
中越	1,877	19%	29	44	1,331	22%	21	50	4,407	21%	69	44
魚沼	664	7%	17	39	603	10%	16	44	1,591	8%	41	35
上越	2,546	26%	55	54	553	9%	12	40	2,971	14%	64	43
佐渡	150	2%	11	36	71	1%	5	32	875	4%	63	42
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

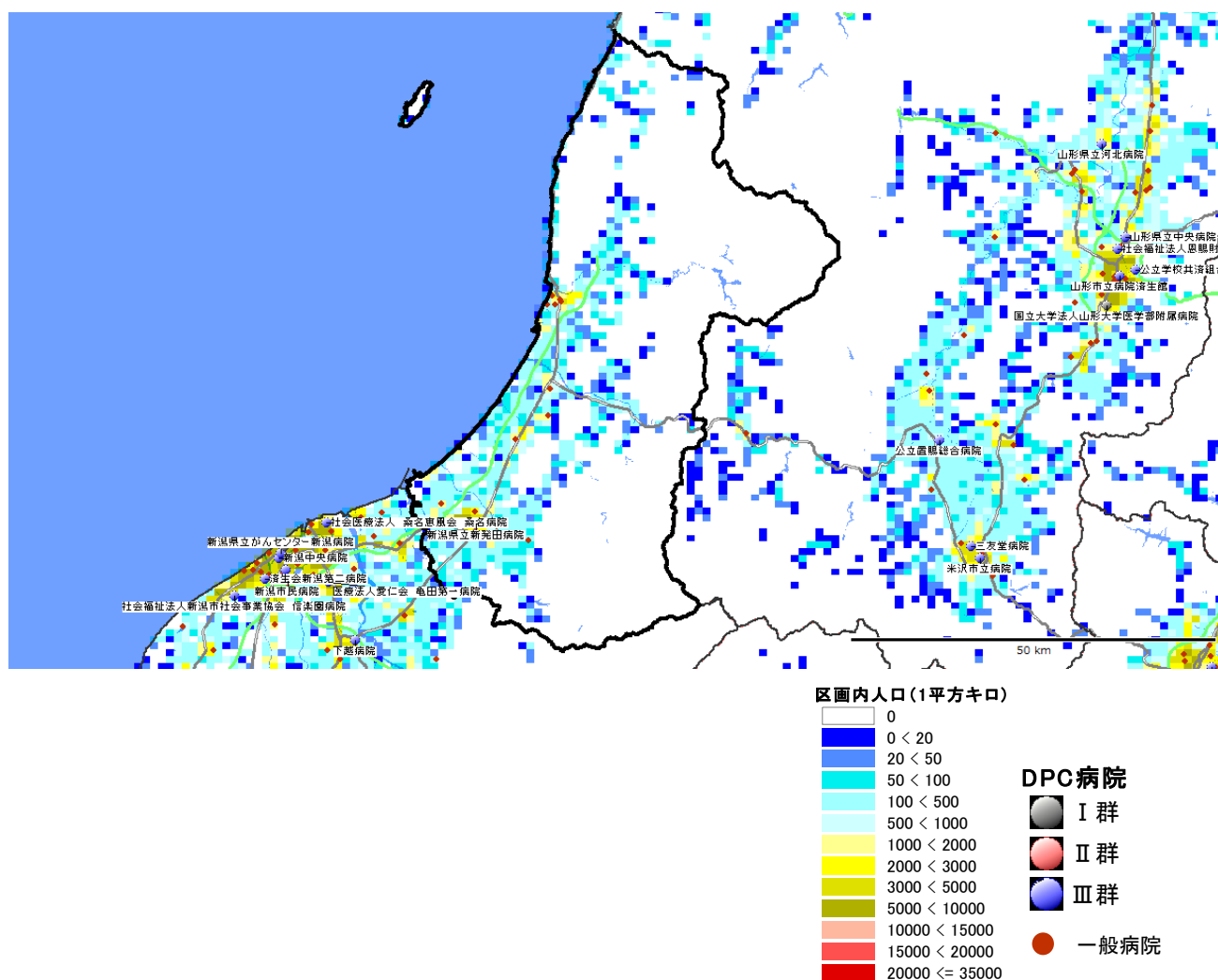
資_図表 15-21 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	549,932	467,163	29,302	1,011,492	427,742	293,995	52.2%	(24%)	9.1%	(23%)
新潟県	13,294	11,519	572	15,366	5,421	4,374	68.0%	57	11.6%	51
下越	1,083	988	46	1,500	290	499	77.3%	60	8.4%	50
新潟	3,795	3,631	42	8,124	3,182	2,448	53.3%	50	1.7%	47
県央	1,129	1,099	30	1,066	310	516	78.0%	61	5.5%	48
中越	2,601	2,119	52	2,863	967	729	68.7%	57	6.7%	49
魚沼	1,652	1,177	295	989	515	100	69.6%	57	74.7%	78
上越	2,365	2,050	55	790	157	48	92.9%	67	53.4%	69
佐渡	669	455	52	34	0	34	100.0%	70	60.5%	72
出典	地方厚生局届出受理名簿平成27年5月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計(一部、ウェルネス独自調査含む) 公的病院はここでは、開設者が国もしくは都道府県、市町村、地方行政法人、その他の公的医療機関(日赤など)としている。									

かえつ 15-1. 下越医療圏

構成市区町村¹ [新発田市](#), [村上市](#), [胎内市](#), [聖籠町](#), [関川村](#), [粟島浦村](#)

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 下越医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(下越医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 下越(村上市)は、総人口約 208 千人(2015 年推計)、面積 2320 km²、人口密度は 90 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 下越の総人口は 2025 年に 186 千人へと減少し(2015 年比-11%)、2040 年に 150 千人へと減少する(2025 年比-19%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 36 千人が、2025 年にかけて 40 千人へと増加し(2015 年比+11%)、2040 年には 38 千人へと減少する(2025 年比-5%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 下越の一人当たり医療費(国保)は 333 千円(偏差値 56)、介護給付費は 276 千円(偏差値 57)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 下越の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.75、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.98 で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 41(病院医師数 41、診療所医師数 44)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は 49 と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 46 で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は 44 と少ない。下越には、年間全身麻酔件数が 1000 例以上の新潟県立新発田病院(Ⅱ群・救命)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 52 と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 45 とやや少なく、回復期病床数は偏差値 42 と少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 54 で精神病床数はやや多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 47 で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 下越の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3588 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が 2889 床(偏差値 67)、高齢者住宅等が 699 床(偏差値 38)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2913 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 54)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 66、特別養護老人ホーム 58、介護療養型医療施設 61、有料老人ホーム 40、軽費ホーム 55、グループホーム 50、サ高住 37 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 33 と非常に少なく、在宅療養支援病院は偏差値

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

44 と少ない。介護職員（在宅）の合計は、216 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 37)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

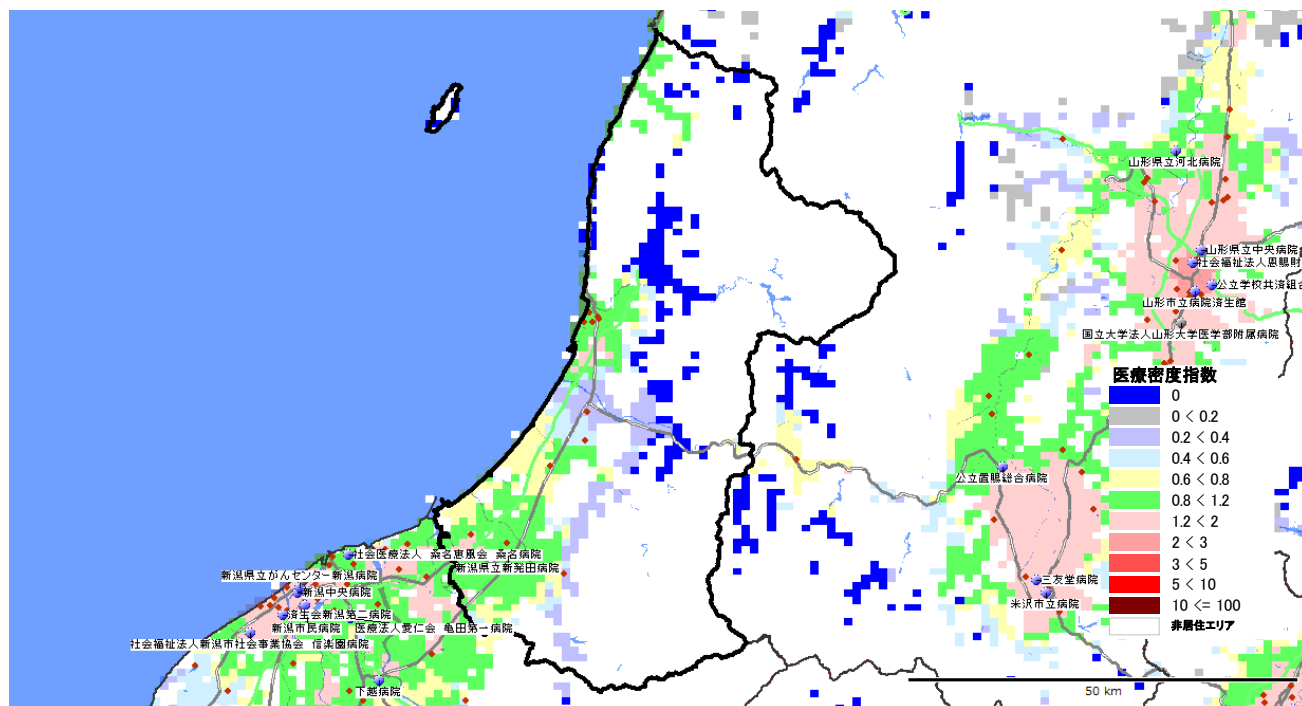
***介護の 2040 年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は+11%であり、介護の充足度は高い。2040 年の介護充足度指数は+6%であり、2040 年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の 75 歳 1,000 人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015 年の全国平均(95.5 床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

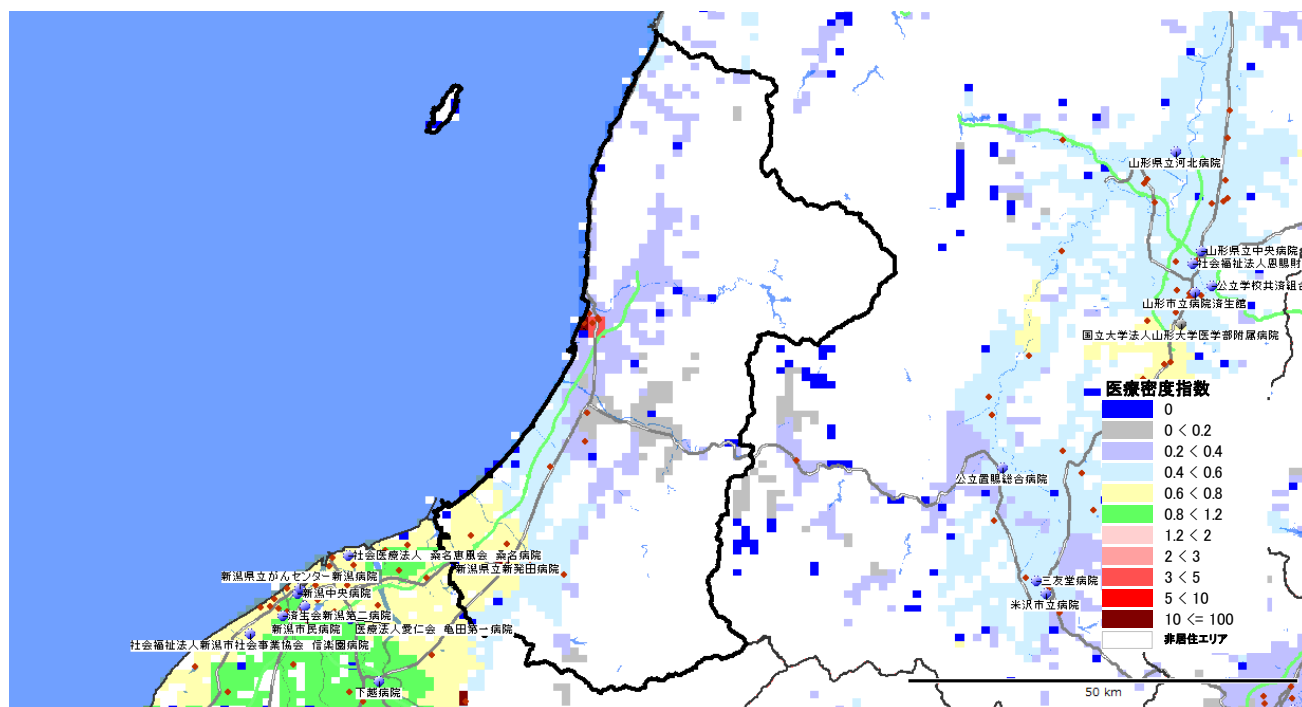
15. 新潟県

2. 医療密度⁵

図表 15-1-1 急性期医療密度指数マップ



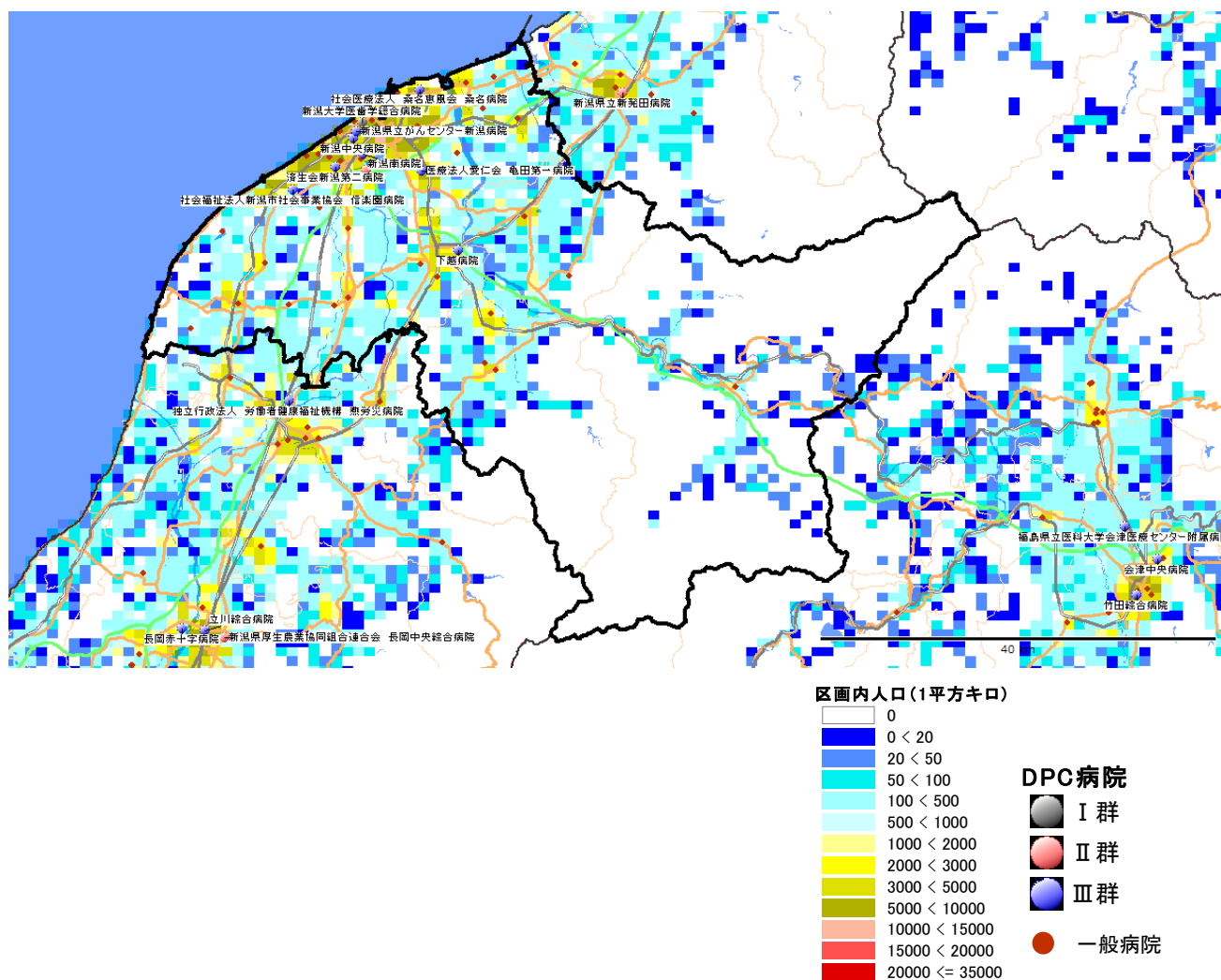
図表 15-1-2 慢性期医療密度指数マップ



⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

15-2. にいがた 新潟医療圏

構成市区町村¹ [北区](#),[東区](#),[中央区](#),[江南区](#),[秋葉区](#),[南区](#),[西区](#),[西蒲区](#),[五泉市](#),[阿賀野市](#),[阿賀町](#)
 人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 新潟医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

15. 新潟県

(新潟医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：**新潟(新潟市)は、総人口約909千人(2015年推計)、面積2224km²、人口密度は409人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：**新潟の総人口は2025年に855千人へと減少し(2015年比-6%)、2040年に745千人へと減少する(2025年比-13%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の128千人が、2025年にかけて163千人へと増加し(2015年比+27%)、2040年には169千人へと増加する(2025年比+4%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：**新潟の一人当たり医療費(国保)は334千円(偏差値56)、介護給付費は289千円(偏差値60)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：**新潟の一人当たり急性期医療密度指数³は1.06、一人当たり慢性期医療密度指数は1.01で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：**総医師数の偏差値が50(病院医師数50、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は52と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：**人口当たりの一般病床の偏差値は53で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は52と全国平均レベルである。新潟には、年間全身麻酔件数が2000例以上の新潟市民病院(Ⅱ群・救命)、新潟大学医歯学総合病院(Ⅰ群・救命)、新潟県立がんセンター新潟病院、新潟第二病院、1000例以上の新潟中央病院、500例以上の亀田第一病院がある。

***療養病床の現状：**人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：**総療法士数は偏差値50と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値48と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：**人口当たりの精神病床の偏差値は51で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：**人口当たりの診療所数の偏差値は50で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：**新潟の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、12253人(75歳以上1000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が9920床(偏差値64)、高齢者住宅等が2333床(偏差値37)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、10415人(75歳以上1000人当たりの偏差値54)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設66、特別養護老人ホーム58、介護療養

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均、0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実

型医療施設 51、有料老人ホーム 42、軽費ホーム 44、グループホーム 41、サ高住 43 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 39 と少なく、在宅療養支援病院は偏差値 46 とやや少ない。介護職員（在宅）の合計は、1223 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 43)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

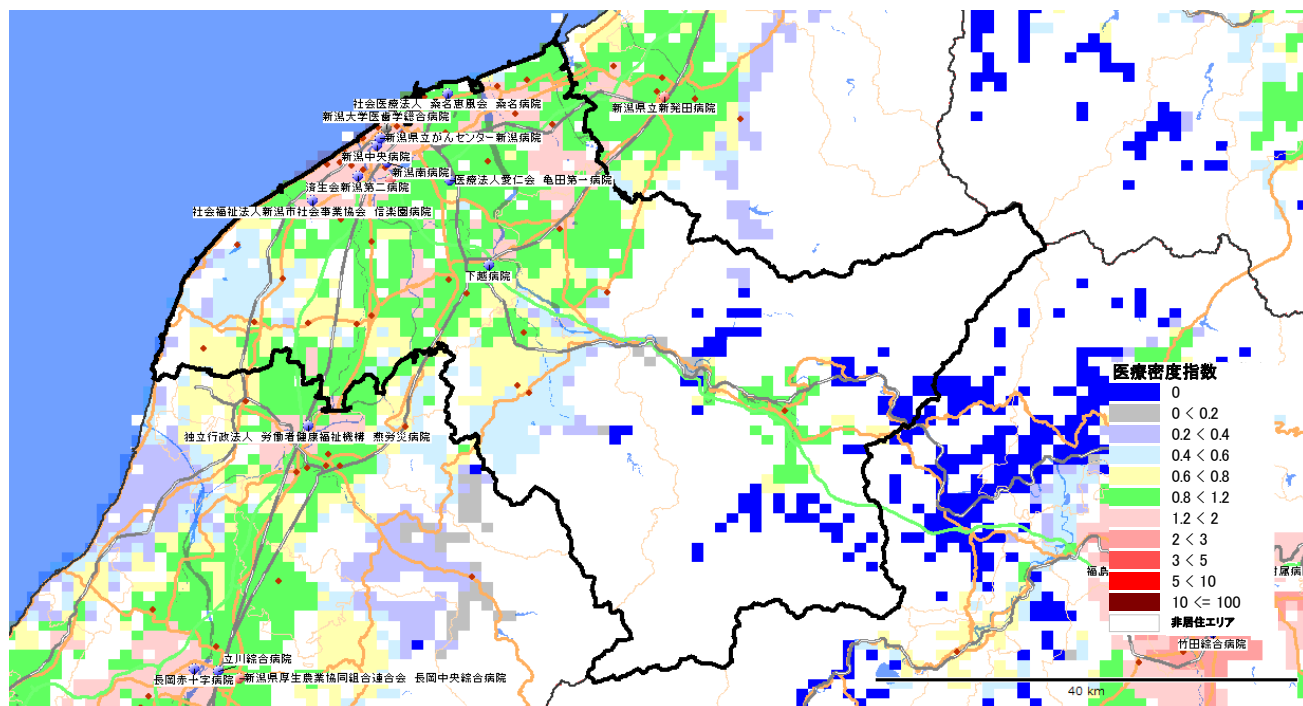
***介護の 2040 年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は+5%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040 年の介護充足度指数は-25%であり、2040 年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の 75 歳 1,000 人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015 年の全国平均(95.5 床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

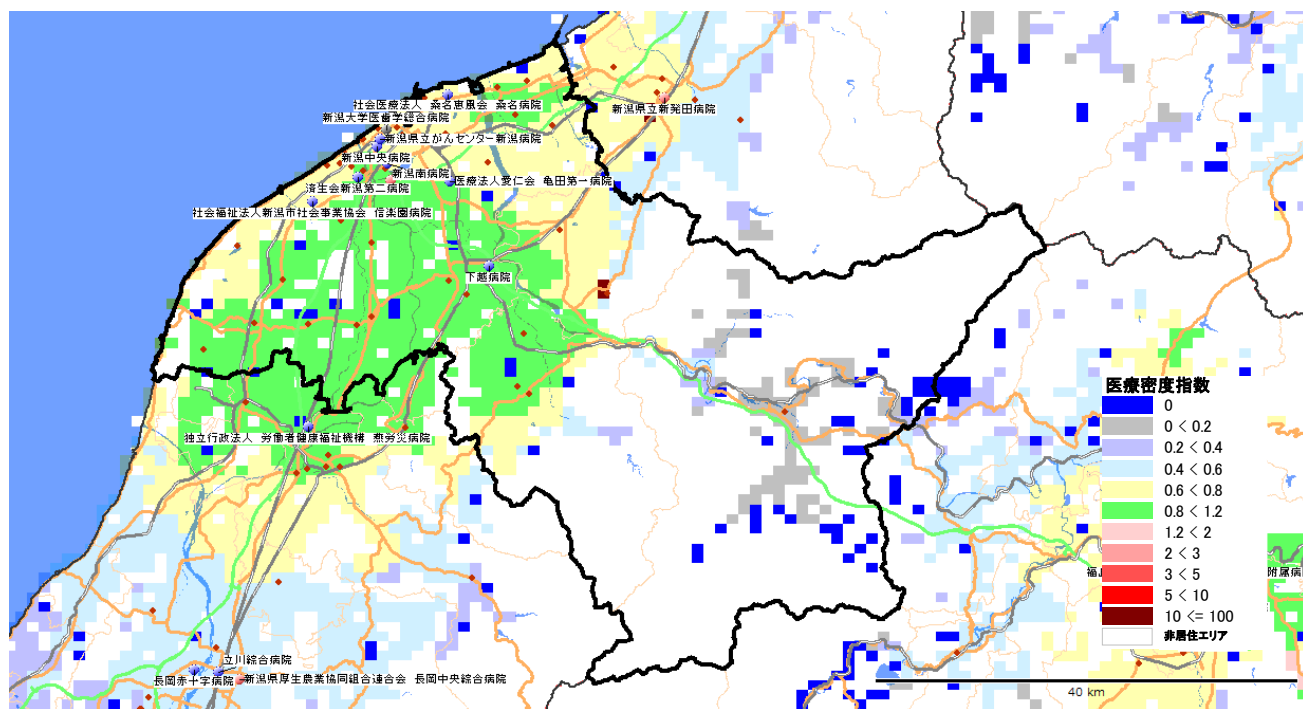
15. 新潟県

2. 医療密度⁵

図表 15-2-1 急性期医療密度指数マップ



図表 15-2-2 慢性期医療密度指数マップ

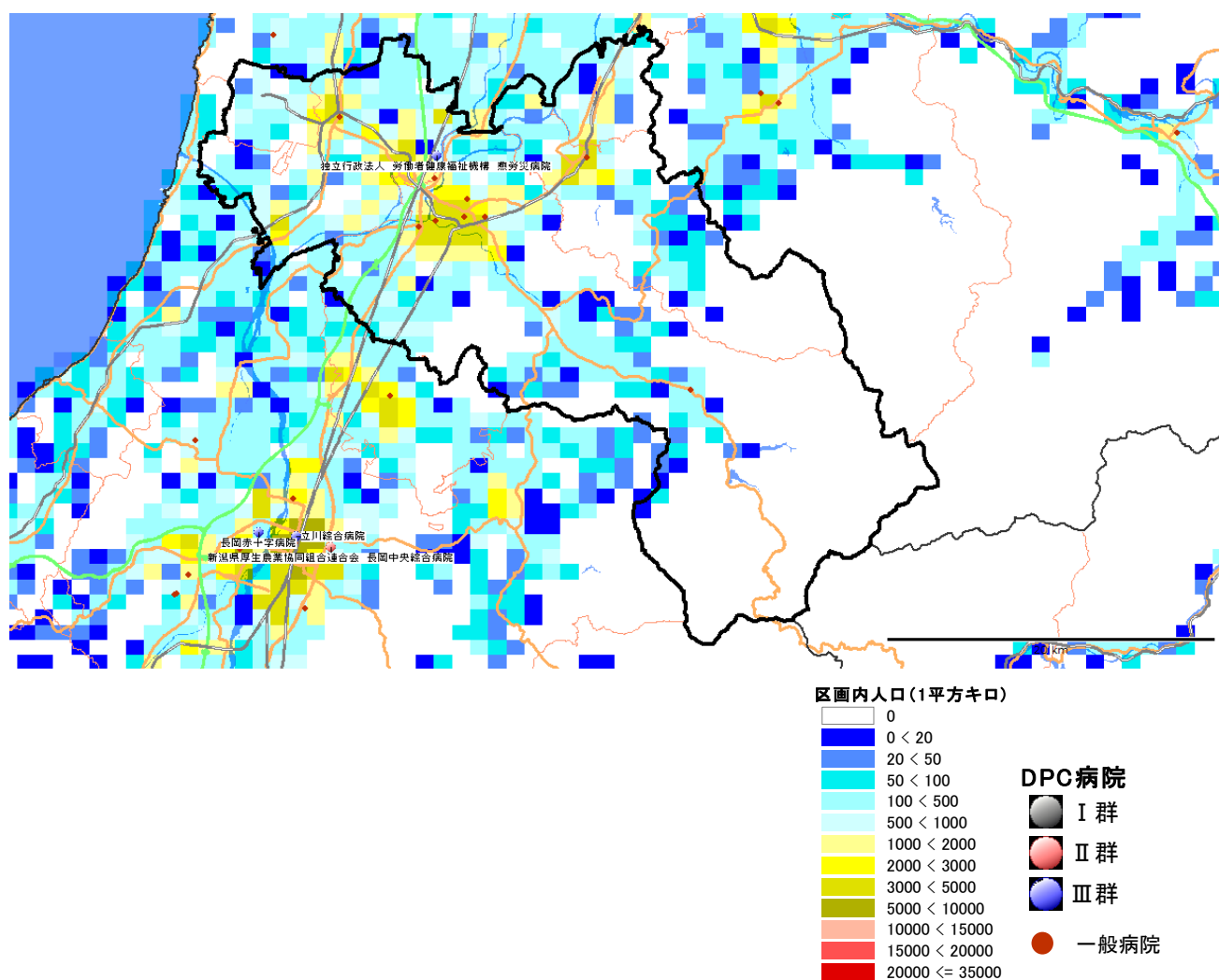


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

15-3. けんおう 県央医療圏

構成市区町村¹ [三条市](#), [加茂市](#), [燕市](#), [弥彦村](#), [田上町](#)

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 県央医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(県央医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 県央(三条市)は、総人口約 227 千人(2015 年推計)、面積 734 km²、人口密度は 309 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 県央の総人口は 2025 年に 207 千人へと減少し(2015 年比-9%)、2040 年に 172 千人へと減少する(2025 年比-17%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 35 千人が、2025 年にかけて 42 千人へと増加し(2015 年比+20%)、2040 年には 41 千人へと減少する(2025 年比-2%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 県央の一人当たり医療費(国保)は 312 千円(偏差値 51)、介護給付費は 267 千円(偏差値 55)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 県央の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.85、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.71 で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は少ない。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 37(病院医師数 36、診療所医師数 43)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は 45 とやや少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 47 で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は 42 と少ない。県央には、年間全身麻酔件数が 500 例以上の病院はない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 49 と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 41 と少なく、回復期病床数は偏差値 49 と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 43 で精神病床数は少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 48 で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 県央の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3125 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が 2551 床(偏差値 61)、高齢者住宅等が 574 床(偏差値 36)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2774 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 53)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 61、特別養護老人ホーム 55、介護療養型医療施設 56、有料老人ホーム 42、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 44、サ高住 39 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 35 と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

介護職員（在宅）の合計は、265人（75歳以上1000人当たりの偏差値39）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

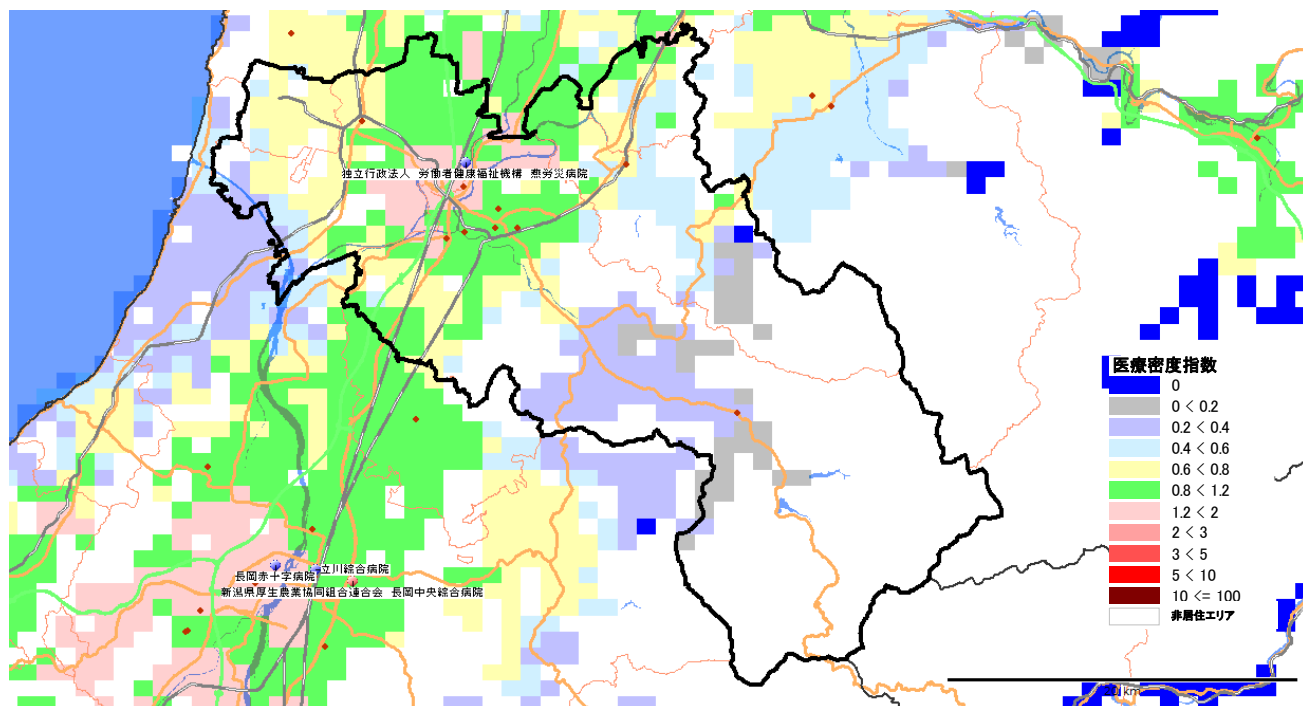
***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は±0%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は-18%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均（95.5床）と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

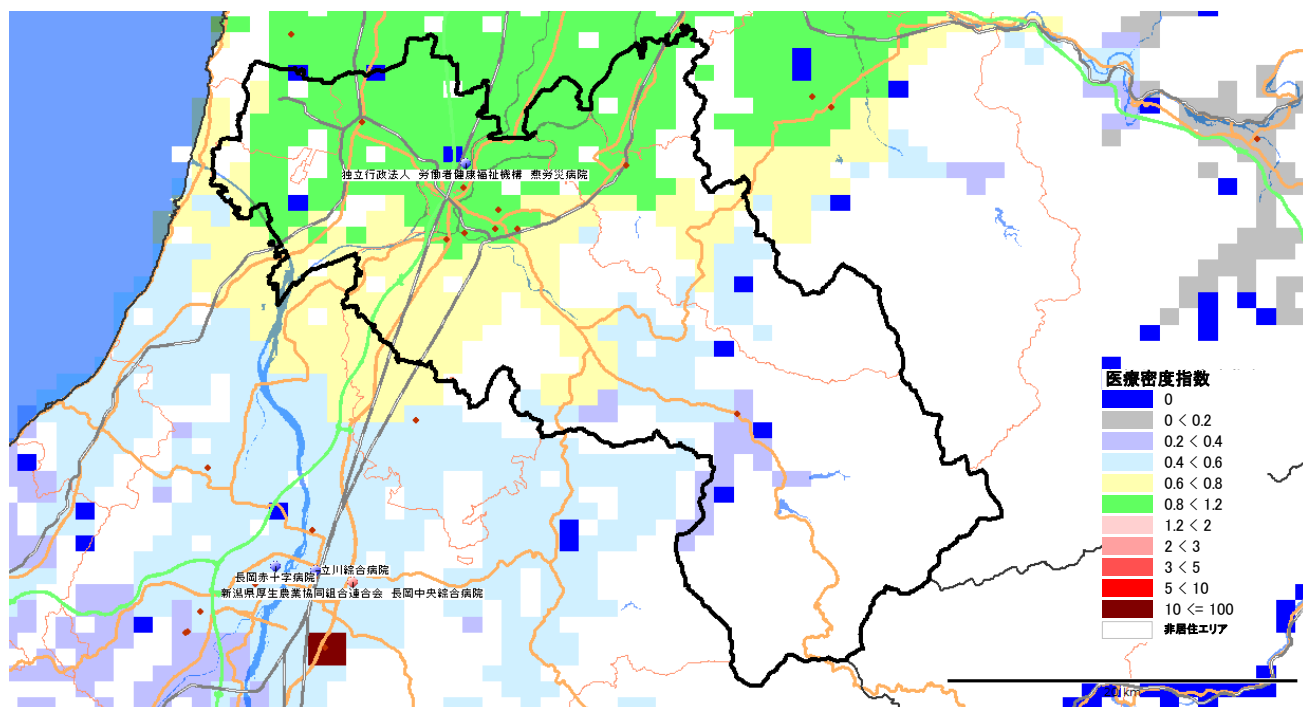
15. 新潟県

2. 医療密度⁵

図表 15-3-1 急性期医療密度指数マップ



図表 15-3-2 慢性期医療密度指数マップ

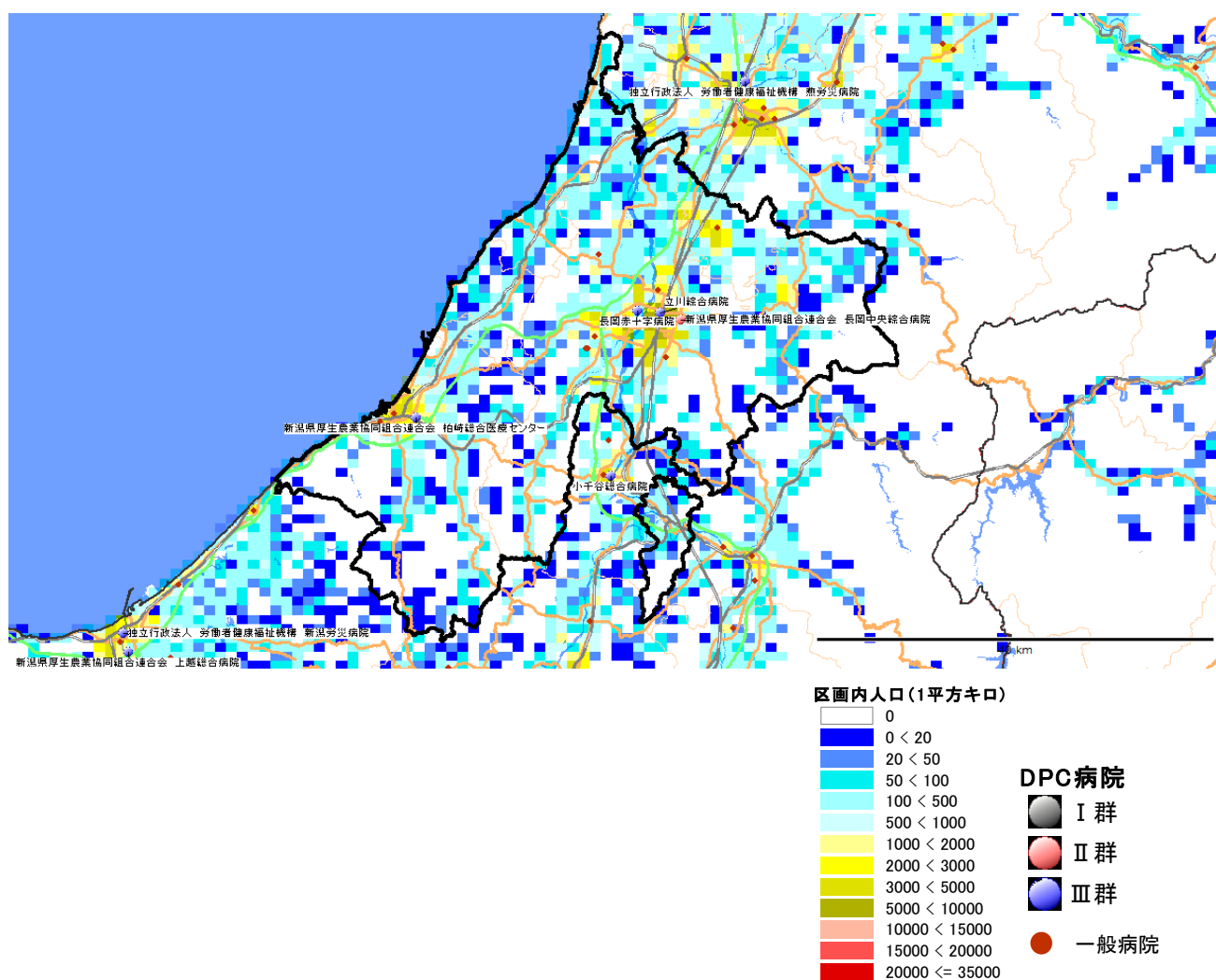


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

15-4. ちゅうえつ 中越医療圏

構成市区町村¹ [長岡市](#), [柏崎市](#), [見附市](#), [出雲崎町](#), [刈羽村](#)

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 中越医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(中越医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 中越(長岡市)は、総人口約 412 千人(2015 年推計)、面積 1482 km²、人口密度は 278 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 中越の総人口は 2025 年に 379 千人へと減少し(2015 年比-8%)、2040 年に 322 千人へと減少する(2025 年比-15%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 64 千人が、2025 年にかけて 75 千人へと増加し(2015 年比+17%)、2040 年には 75 千人とほぼ変わらない(2025 年比±0%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 中越の一人当たり医療費(国保)は 334 千円(偏差値 56)、介護給付費は 282 千円(偏差値 59)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 中越の一人当たり急性期医療密度指数³は 1.12、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.64 で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 43(病院医師数 45、診療所医師数 41)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は 53 とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 57 で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は 51 と全国平均レベルである。中越には、年間全身麻酔件数が 2000 例以上の長岡赤十字病院(救命)、長岡中央総合病院(Ⅱ群)、1000 例以上の立川総合病院、500 例以上の柏崎総合医療センターがある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 47 と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 47 とやや少なく、回復期病床数は偏差値 48 と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 55 で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 48 で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 中越の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6135 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 4290 床(偏差値 56)、高齢者住宅等が 1845 床(偏差値 44)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4965 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 52)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 52、特別養護老人ホーム 55、介護療養型医療施設 55、有料老人ホーム 47、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 48、サ高住 45 で

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

ある。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 39 と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。介護職員（在宅）の合計は、445 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 38)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

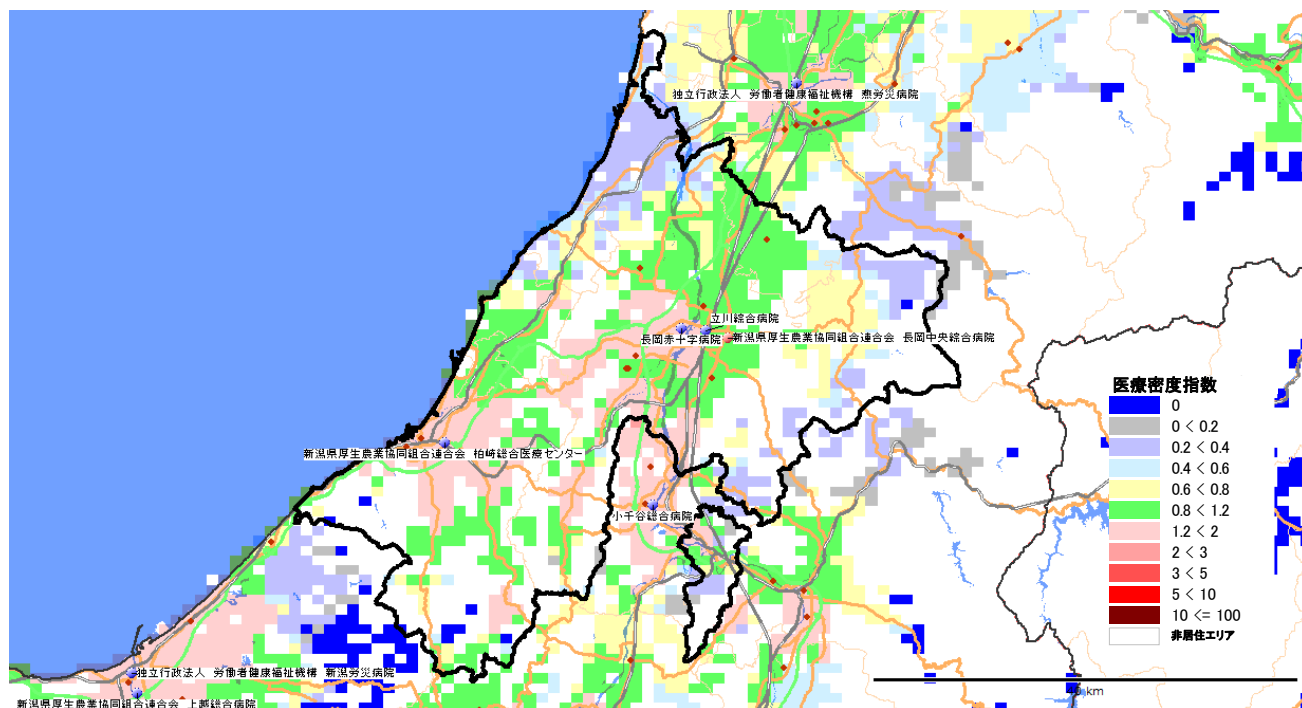
***介護の 2040 年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は+4%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040 年の介護充足度指数は-13%であり、2040 年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の 75 歳 1,000 人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015 年の全国平均(95.5 床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

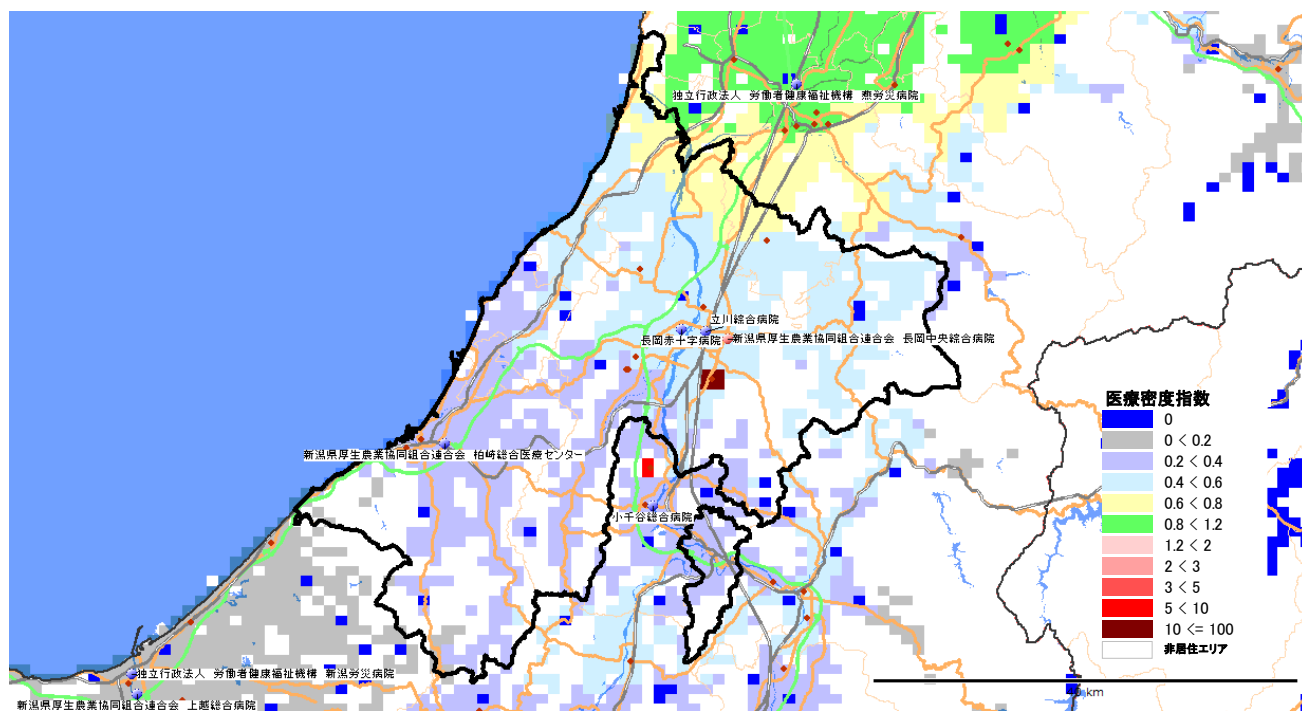
15. 新潟県

2. 医療密度⁵

図表 15-4-1 急性期医療密度指数マップ



図表 15-4-2 慢性期医療密度指数マップ

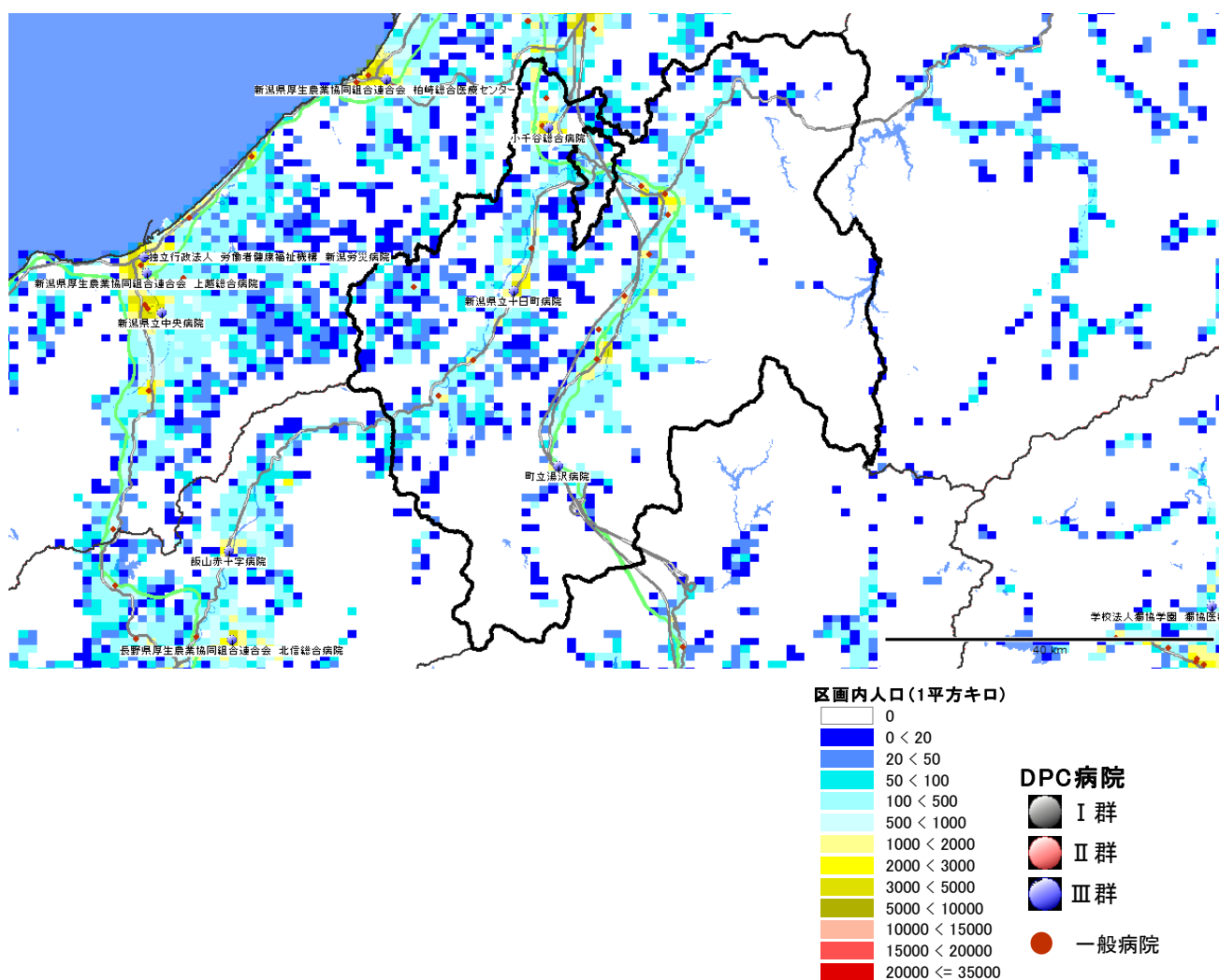


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

15-5. うおぬま 魚沼医療圏

構成市区町村¹ [小千谷市](#), [十日町市](#), [魚沼市](#), [南魚沼市](#), [湯沢町](#), [津南町](#)

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 魚沼医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(魚沼医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 魚沼(小千谷市)は、総人口約 208 千人(2015 年推計)、面積 2804 km²、人口密度は 74 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 魚沼の総人口は 2025 年に 186 千人へと減少し(2015 年比-11%)、2040 年に 153 千人へと減少する(2025 年比-18%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 39 千人が、2025 年にかけて 42 千人へと増加し(2015 年比+8%)、2040 年には 42 千人とほぼ変わらない(2025 年比±0%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 魚沼の一人当たり医療費(国保)は 278 千円(偏差値 42)、介護給付費は 298 千円(偏差値 63)であり、医療費は低い、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 魚沼の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.96、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.2 で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 36(病院医師数 37、診療所医師数 37)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は 44 と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 45 で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は 39 と少ない。魚沼には、年間全身麻酔件数が 500 例以上の新潟県立十日町病院がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 46 と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 40 と少なく、回復期病床数は存在しない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 52 で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 35 で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 魚沼の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3507 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が 2853 床(偏差値 61)、高齢者住宅等が 654 床(偏差値 36)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3144 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 54)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 53、特別養護老人ホーム 65、介護療養型医療施設 46、有料老人ホーム 38、軽費ホーム 54、グループホーム 47、サ高住 38 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 38 と少なく、在宅療養支援病院は偏差値 44 と少ない。介護職員(在宅)の合計は、226 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 36)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

【医療と介護の需要予測】

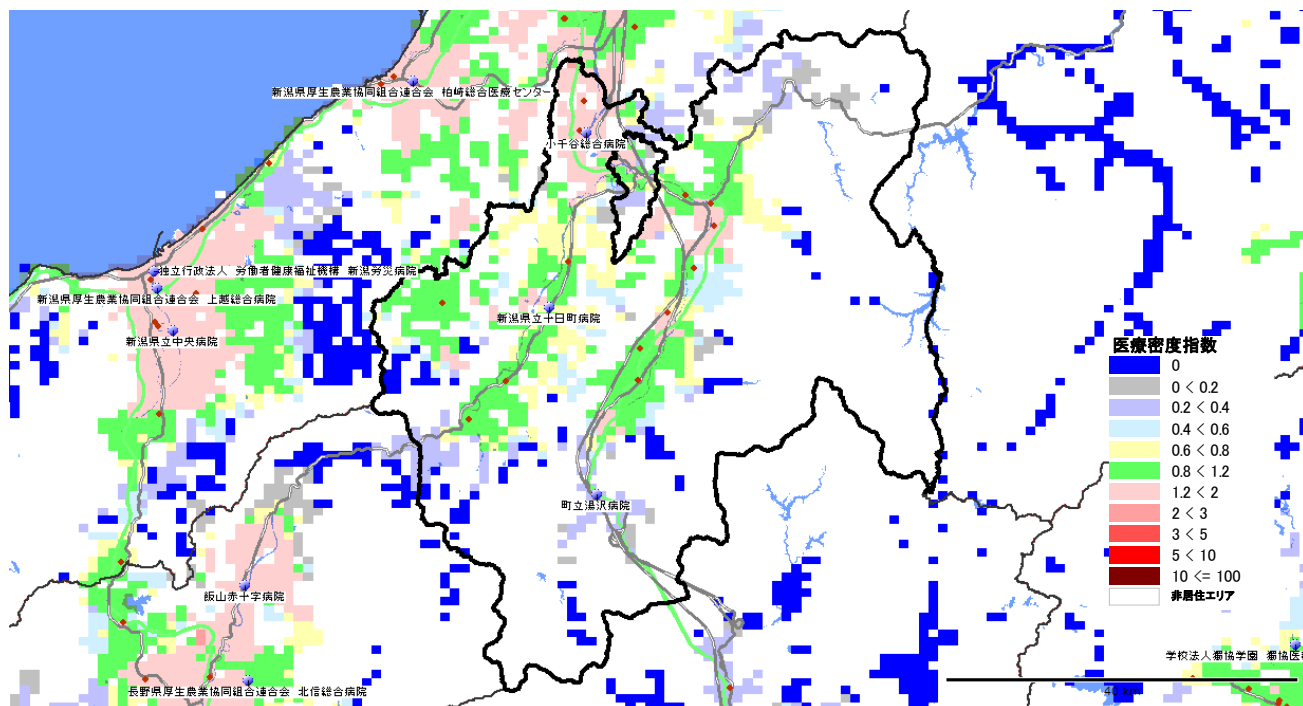
***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は+4%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は-3%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数ではほぼ対応可能である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

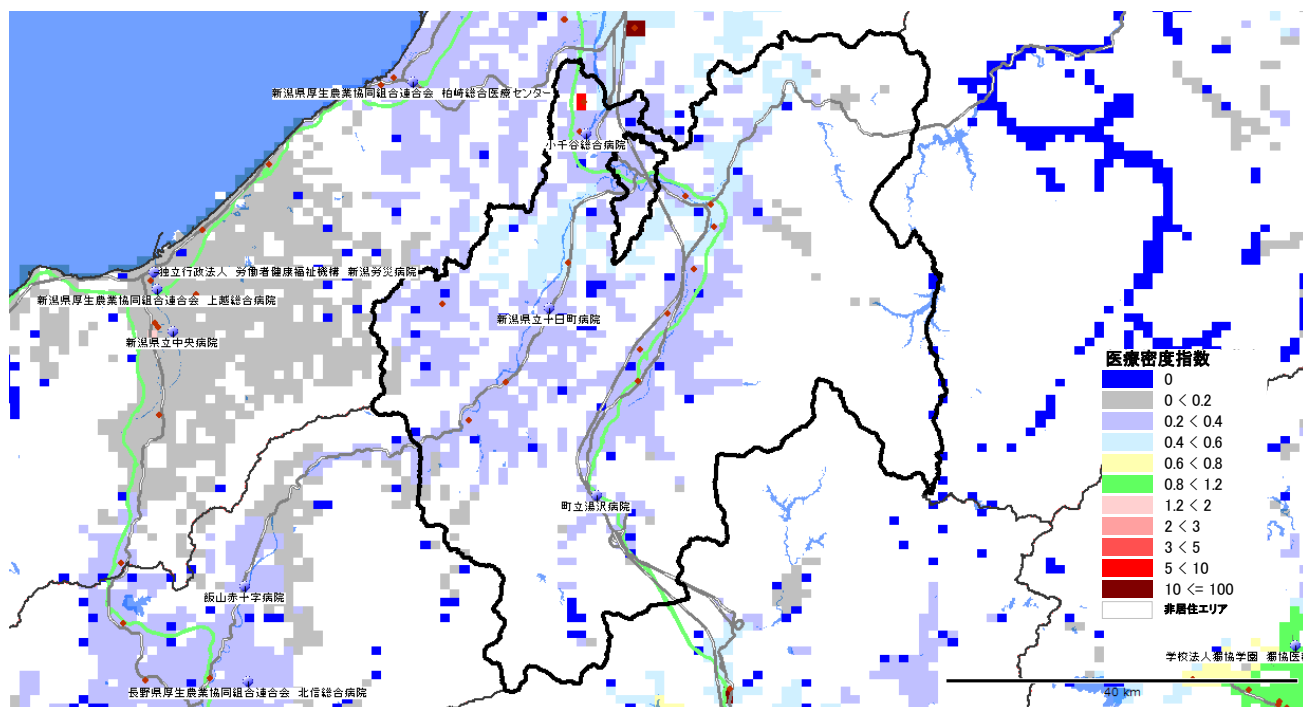
15. 新潟県

2. 医療密度⁵

図表 15-5-1 急性期医療密度指数マップ



図表 15-5-2 慢性期医療密度指数マップ

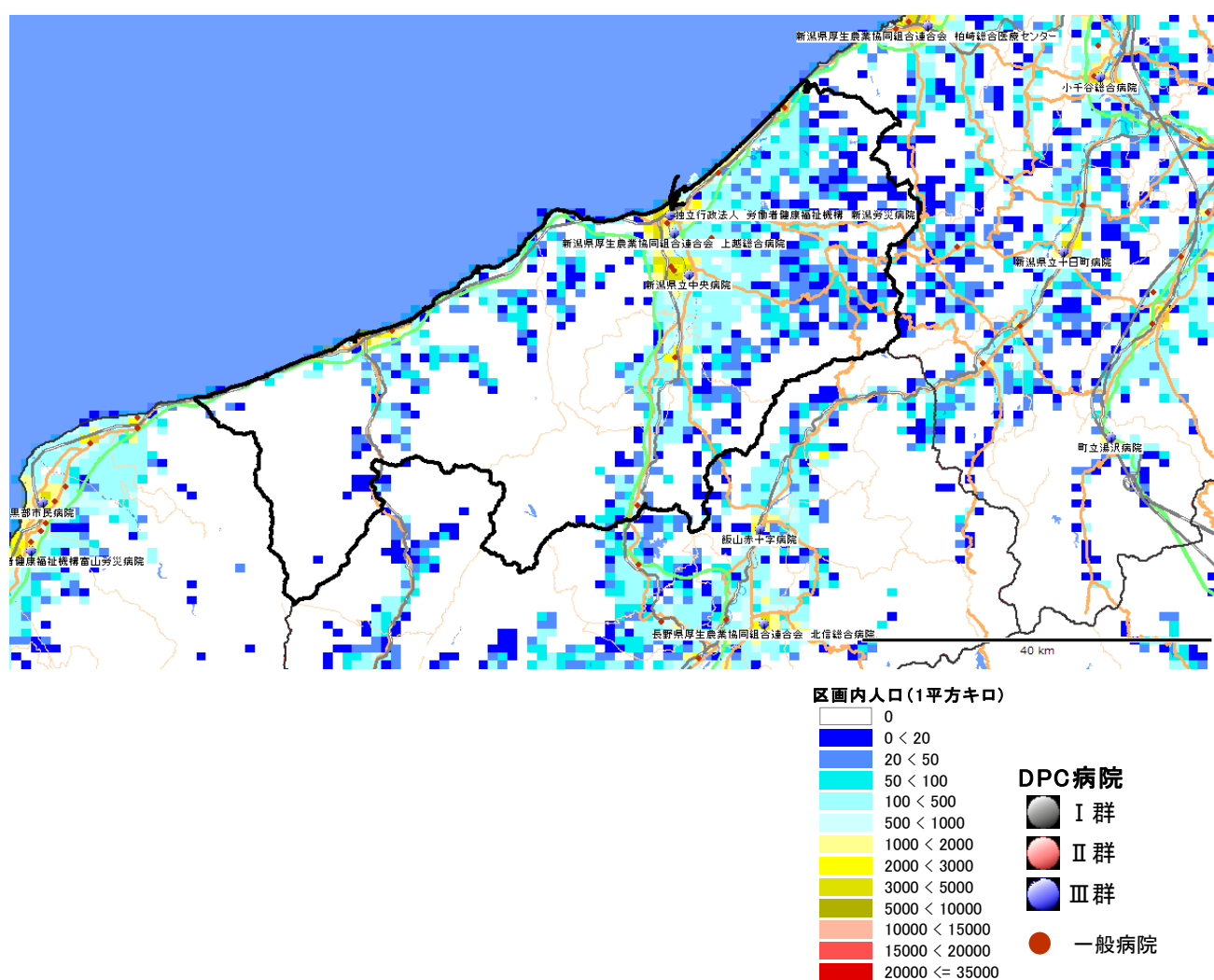


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

15-6. じょうえつ 上越医療圏

構成市区町村¹ [糸魚川市](#), [妙高市](#), [上越市](#)

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 上越医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000 人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000 ~10,000 人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000 人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(上越医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 上越(上越市)は、総人口約 276 千人(2015 年推計)、面積 2165 km²、人口密度は 127 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 上越の総人口は 2025 年に 251 千人へと減少し(2015 年比-9%)、2040 年に 210 千人へと減少する(2025 年比-16%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 47 千人が、2025 年にかけて 53 千人へと増加し(2015 年比+13%)、2040 年には 50 千人へと減少する(2025 年比-6%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 上越の一人当たり医療費(国保)は 358 千円(偏差値 62)、介護給付費は 326 千円(偏差値 71)であり、医療費は高く、介護給付費は非常に高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 上越の一人当たり急性期医療密度指数³は 1.25、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.72 で、急性期の医療は充実しているが、慢性期の医療は少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 40(病院医師数 42、診療所医師数 39)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は 49 と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 54 で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は 44 と少ない。上越には、年間全身麻酔件数が 1000 例以上の新潟県立中央病院(救命)、500 例以上の新潟労災病院、上越総合病院がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 40 と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 42 と少なく、回復期病床数は偏差値 45 とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 52 で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 44 で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 上越の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5019 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 58)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が 3607 床(偏差値 65)、高齢者住宅等が 1412 床(偏差値 45)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4349 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 63)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 64、特別養護老人ホーム 65、介護療養型医療施設なし(偏差値 40)、有料老人ホーム 44、軽費ホーム 49、グループホーム 54、サ高住 46 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 46 とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値 43

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

と少ない。介護職員（在宅）の合計は、425人(75歳以上1000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

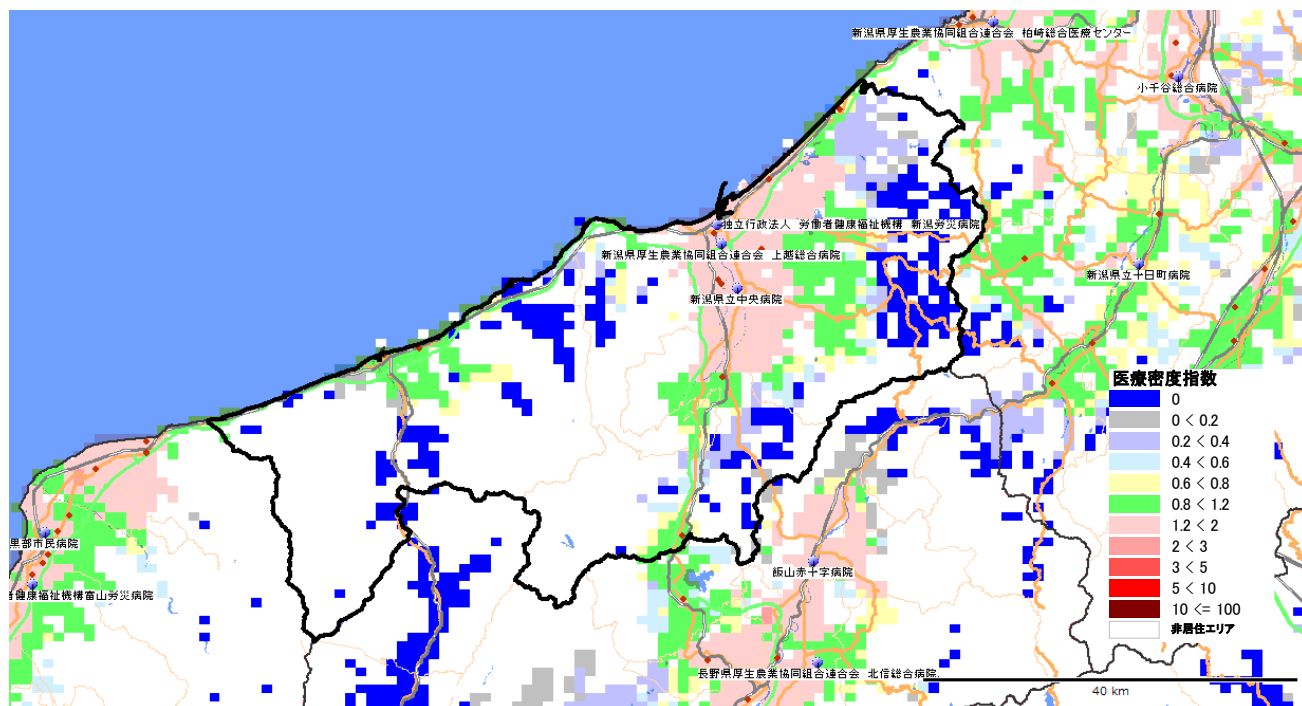
***介護の2040年の需要予測：**現在の介護充足度指数⁴は+14%であり、介護の充足度は高い。2040年の介護充足度指数は+7%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

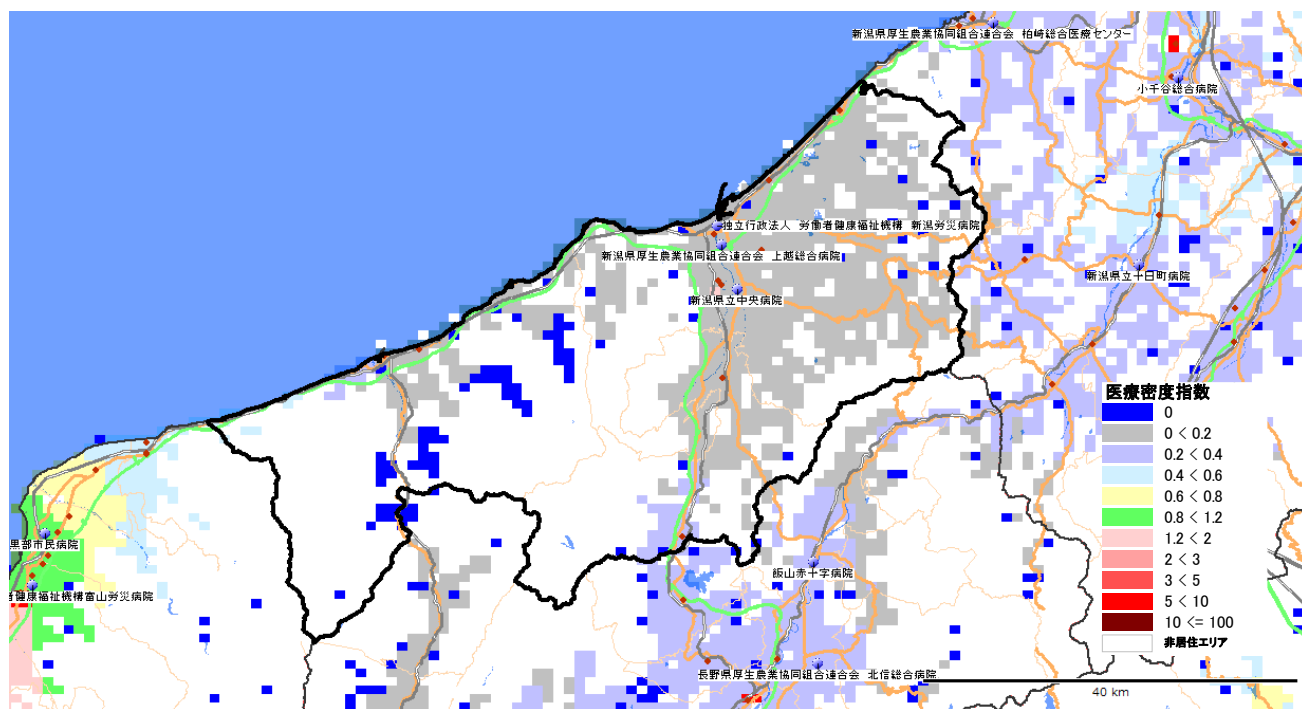
15. 新潟県

2. 医療密度⁵

図表 15-6-1 急性期医療密度指数マップ



図表 15-6-2 慢性期医療密度指数マップ

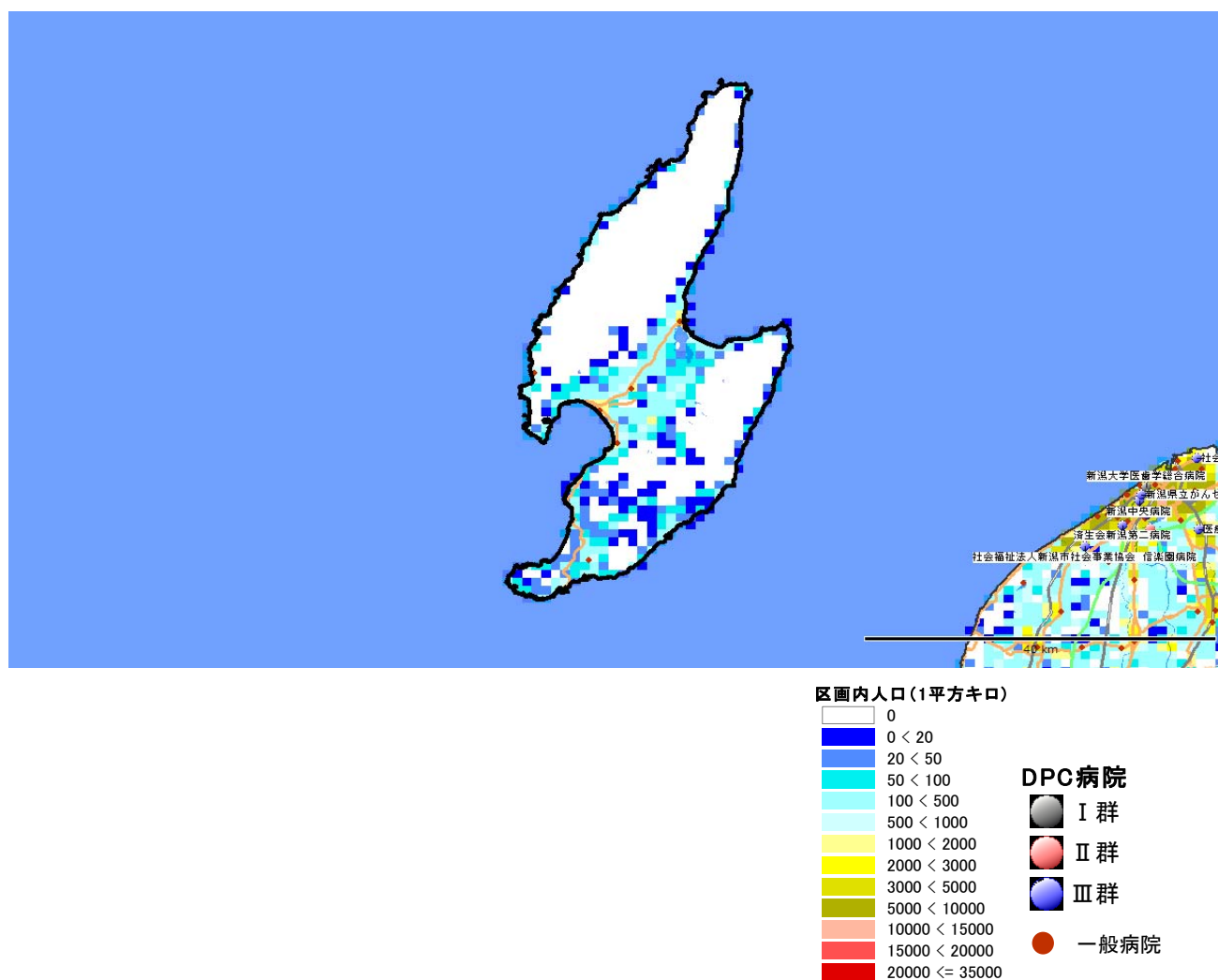


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

15-7. さど 佐渡医療圏

構成市区町村¹ [佐渡市](#)

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 佐渡医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(佐渡医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 佐渡(佐渡市)は、総人口約 58 千人(2015 年推計)、面積 855 km²、人口密度は 68 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 佐渡の総人口は 2025 年に 49 千人へと減少し(2015 年比-16%)、2040 年に 37 千人へと減少する(2025 年比-24%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 14 千人が、2025 年にかけて 13 千人へと減少し(2015 年比-7%)、2040 年には 11 千人へと減少する(2025 年比-15%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 佐渡の一人当たり医療費(国保)は 321 千円(偏差値 53)、介護給付費は 305 千円(偏差値 65)であり、医療費はやや高く、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 佐渡の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.76、一人当たり慢性期医療密度指数は 1.95 で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療はかなり余裕がある。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 42(病院医師数 46、診療所医師数 36)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は 48 と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 56 で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は 33 と非常に少ない。佐渡には、年間全身麻酔件数が 500 例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 45 と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 40 と少なく、回復期病床数は存在しない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 50 で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 44 で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 佐渡の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1232 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が 1090 床(偏差値 65)、高齢者住宅等が 142 床(偏差値 31)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、977 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 47)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 62、特別養護老人ホーム 66、介護療養型医療施設なし(偏差値 40)、有料老人ホームなし(偏差値 37)、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 41、サ高住 37 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 32 と非常に少なく、在宅療養支援病院は存在し

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

ない。介護職員（在宅）の合計は、139人(75歳以上1000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

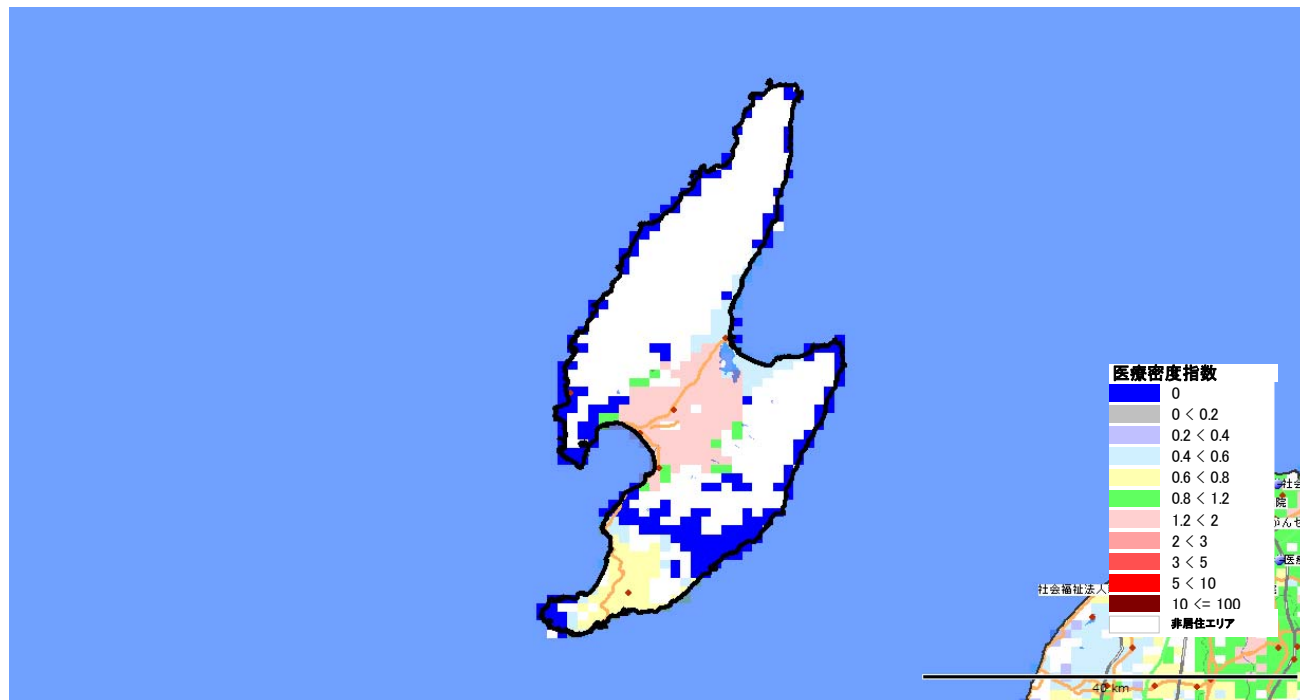
***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-1%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は+21%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でやや過剰ぎみである。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

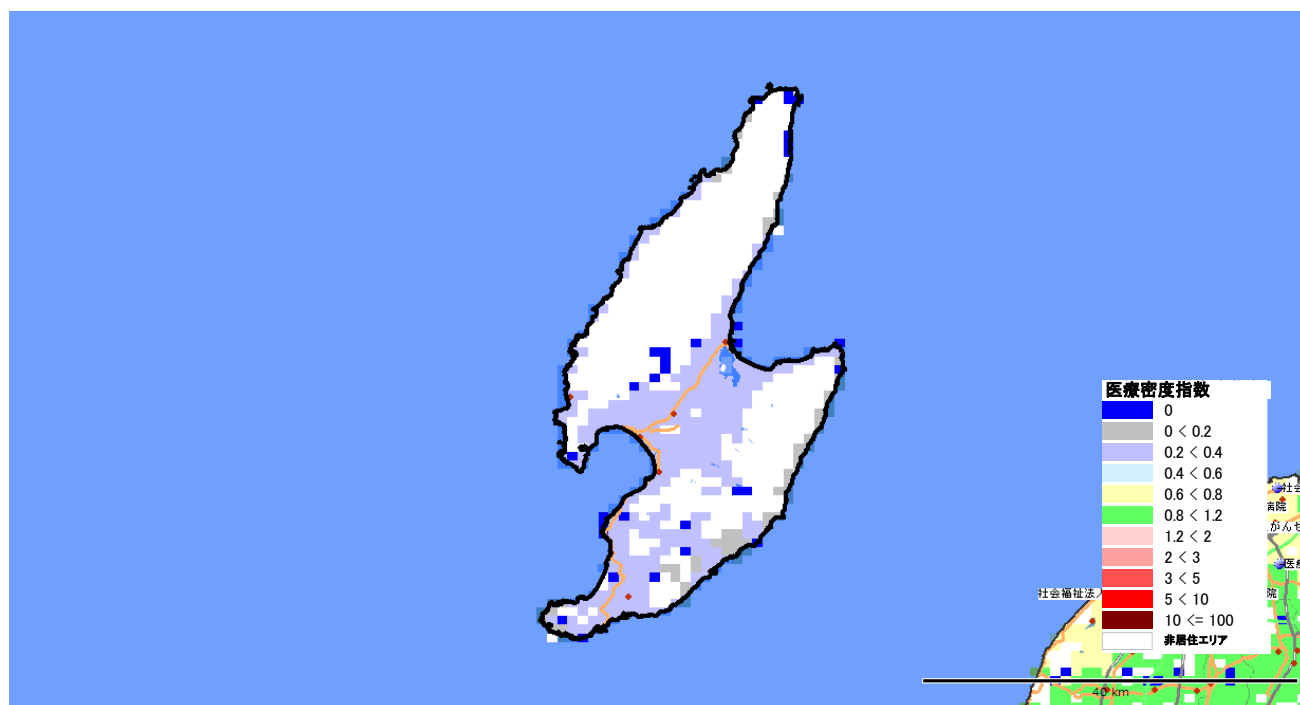
15. 新潟県

2. 医療密度⁵

図表 15-7-1 急性期医療密度指数マップ



図表 15-7-2 慢性期医療密度指数マップ



⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。